

令和 5 年度

みなかみ町教育委員会点検・評価報告書
(令和 4 年度事業対象)

令和 6 年 3 月

みなかみ町教育委員会

目 次

1. 点検・評価の概要	1
2. みなかみ町の教育行政方針	5
3. 教育委員会会議・教育委員の活動状況	17
4. 教育委員会各事業	
学校教育課	31
生涯学習課	45
5. 学識経験者の意見等	63

1. 点検・評価の概要

1 はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行状況について、学識経験者の知見を活用して点検と評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられています。

これに基づき、みなかみ町教育委員会では効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民に対する説明責任を果たすことを目的として、同法の規定に基づいて実施した点検と評価の結果をまとめました。

この報告書は、教育委員会の活動について年度内の重要な施策事業について点検と評価を行うものであります。

みなかみ町教育委員会は点検と評価の実施を通じて、施策の効果的な実施と改善を図り、教育施策の着実な推進に努めたいと考えますので、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和 6年 3月

みなかみ町教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(抜粋)

【教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等】

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検・評価の対象事業

対象事業は令和4年度事業とし、学校教育課、生涯学習課におけるそれぞれの重点項目事業とします。

3 点検評価の実施方法

教育委員会が行う事業の取組状況が施策と成果の報告書にまとめられています。この報告書を基とし、また教育委員会会議や教育委員の活動状況も含めた成果を、教育に関し学識経験を有する外部の皆さんに評価していただきました。

4 外部評価者

学校教育課関係 元社会教育委員 (元古馬牧小学校長)	矢 嶋 丈 久
生涯学習課関係 元社会教育委員 (元桃野小学校長)	高 橋 芳 夫

敬称略

2. みなかみ町の教育行政方針

たくましく生きる心豊かな人々が暮らすまち

豊かな心と文化を育む

《基本理念》

みなかみ町教育委員会は、生涯学習の観点に立ち、幼児・児童・生徒並びに町民一人ひとりが夢や誇りを持つとともに、学校教育や社会教育・文化・スポーツなどを通じ、地域の貴重な歴史的・文化的資源などを活かして豊かな感性を育み、高い知性・健康な身体を培う、たくましく生きる心豊かな人々が暮らす持続可能な町を目指して教育行政を推進する。

《基本方針》

みなかみ町教育委員会は、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の推進に努める。

- I 学校教育 ……たくましく「生きる力」を育む教育 -----
 - 1 学校教育の充実
 - 「郷土みなかみを愛し、思いやりを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を目指し、教育水準の向上に努める。
 - 「断えず考える」を生活の指針とする。
 - 2 教育環境の整備
 - 学校教育の充実のため、小・中学校の統合を視野に入れた学校施設・設備や人的環境等の計画的な整備に努める。
- II 生涯学習・文化・スポーツの振興 ……豊かなライフ・ステージ -----
 - 1 生涯学習の充実
 - 生きる喜びに満ち、心の豊かさと学ぶ意欲に溢れた生涯学習社会を目指し、生涯学習推進体制の整備・充実に努める。
 - 2 社会教育の充実
 - 町民の学習意欲の高揚や青少年の健全育成を図るため、関係機関・各種団体と連携し、団体の活動や青少年教育の充実に努める。
 - 3 スポーツ活動の充実
 - 町民の生きがいと健康増進のため、みなかみ町スポーツ推進計画に基づき、軽スポーツの普及や地域に根ざしたスポーツ、競技スポーツの振興を図るとともに、施設・設備の整備に努める。
 - 4 文化振興と文化財の保存と活用
 - 町民の文化振興に関する意識を高めるため、誰もが楽しめる地域の文化活動を推進するとともに、関係機関と連携した文化財の保存と活用に努める。

《主な施策》 ※下線は今年度の重点

I たくましく「生きる力」を育む教育

1 学校教育の充実

(1) 学校経営の充実

① 特色ある学校づくり（カリキュラム・マネジメント）

ア 校長の経営ビジョンの確立とリーダーシップ

- ・管理職の人材育成能力の向上と職員の組織体制の確立

イ 課題を明確にした、適切な教育課程の編成・実施・評価・改善

- ・子ども、学校、地域の実態の適切な把握
- ・教科等横断的な視点からの組立（STEAM 教育の視点を踏まえて）

ウ 地域に根ざした多様な教育活動の展開

- ・ユネスコエコパークに関わる様々な教育活動の展開
- ・地域資源の教育的活用（人・物・自然、ユネスコスクールの視点等）
- ・家庭・地域との連携の強化（コミュニティ・スクールの推進等）
- ・学校支援センターの充実

エ 「断えず考える」の精神を生かした教育の実践

- ・探究的活動、主体的に考え粘り強く取り組むこと 等

② こ・小・中連携教育の推進

ア 小・中学校間、こども園・小学校間の円滑な接続（学習指導、生徒指導等）

- ・行事、授業、体験活動等を活用した異校種間の幼児・児童・生徒の交流
- ・小学校高学年の教科担任制
- ・中学校教員の小学校への兼務による連携（英語科等）
- ・教員の異校種間交流の推進
- ・推進委員会の再編・充実

イ 小・中学校9年間を見通した教育課程の連携

（英語、総合的な学習の時間、キャリア教育、ICT活用等）

③ 学校評価システムを活用した、組織的で、計画的・継続的な経営改善

④ 新型コロナウイルス感染症に係る安全対策と学びの保障

(2) 学力の向上

① 学習指導の充実

ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現

- ・培う力を明確にした探究型授業（課題意識、個の追究、学び合い、まとめと振り返り）の徹底
- ・的確な学習状況の把握と個に応じたきめ細かな指導（指導と評価の一体化）の充実
- ・I C T を効果的に活用した学習活動・家庭学習の充実（一人一台端末等の活用促進）
- ・情報モラル、情報リテラシー向上のための計画的な指導の実施

イ 組織的な取組の充実

- ・学力向上計画の徹底、特配と学力向上コーディネーターの有効活用
- ・意図的・計画的な家庭学習の出題と確認の徹底
- ・学力検査等の結果分析と改善策を生かした授業の実施

- ・読み書き計算の徹底
- ウ 英語教育・外国語活動の充実（英語力の向上）
 - ・中学校教員の小学校への兼務による連携
 - ・ALT の増員
 - ・英語検定補助制度の利用拡充

（３）教職員の資質の向上

① 教職員研修の充実

- ア 校内研修の内容及び方法の改善・充実
- イ 各種教員研修の充実（初任研、経験者研修、へきセン等）
- ウ 個人の研究課題による研修（自己研修）の充実
- エ 一人一研究授業の実践及び「はばたく群馬の指導プランⅡ」等の活用
- オ 三国会の研修の充実（小・中連携教育の推進・資質向上・異校種間交流）
- カ ＩＣＴに関する研修（情報モラル、情報リテラシー含む）

② 教職員の心身の健康管理

- ア 温かい職場づくり（互いに学び合い・支え合い、組織で取り組む）
- イ 労働安全衛生管理体制の充実
- ウ 教職員の業務改善・意識改革につながる取組の推進（勤務時間外勤務縮減の工夫）

③ 教職員の服務規律の確保（教育者としての使命と責任の自覚）

- ・服務規律行動計画の周知・徹底（チェック、研修等）

（４）心豊かな児童・生徒の育成

① 道徳教育の充実

- ア 「考え、議論する道徳」の充実
- イ 体験活動、諸行事等との関連を意図した指導の充実
- ウ 道徳教育推進教師を核にした組織的な取組（量的・質的確保）
- エ 他者を思いやる心、郷土を愛する心、生命を尊重する心、自立心や自律性の育成
 - ・あいさつの励行（おもてなしの心・明るい町）
 - ・体験活動等を通じたふるさと学習（ボランティア、みなかみ町の自然体験等）
 - ・自殺予防（ＳＯＳの出し方授業、受け止め体制等）
- オ 情報モラル教育の推進
- カ 家庭・地域との連携による徳性の涵養

② 生徒指導の充実

- ア 自己肯定感・自己有用感を育てる指導の実践（個性の伸長）
 - ・全教育活動（授業、部活動、諸行事、学級活動、児童会・生徒会活動等）を通じた指導
- イ いじめ対策・不登校対策（未然防止・早期発見・早期対応）の充実
 - ・誰もが居場所のある温かな学級・学校づくり（適切な言語環境 等）
 - ・子ども主体のいじめ防止活動等の充実
 - ・小中が連携した活動の展開
 - ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等を活用した教育相談の充実

- ・適応指導教室（リエントリールーム）の充実
- ・家庭・地域・関係諸機関・団体等との連携

③ 安全教育の充実

- ア 3領域（生活安全、交通安全、災害安全）の指導の徹底
- イ 家庭、地域、関係機関（消防、警察、こども園、小学校、中学校等）との連携の充実

④ 人権教育の推進

- ア 多様化する人権課題への対応（性別によらない名簿、インターネットによる人権侵害等）
- イ 全教育活動を通じた人権尊重の精神の育成
 - ・人権啓発活動の推進（人権作文・人権ポスター等）
 - ・「いじめを出さない」日常の指導といじめ防止子ども会議等の充実
 - ・児童会・生徒会等、児童・生徒の主体的活躍の推進
- ウ 人権擁護委員等との連携

⑤ 福祉・環境教育の充実

- ア 全教育活動を通じた福祉・環境教育の充実
- イ 福祉・環境問題への具体的実践
 - ・あいさつ運動
 - ・ボランティア活動の推進（地域の花植え、老人ホーム慰問、ゴミゼロ運動等）
- ウ みなかみユネスコエコパークの推進（地域資源の教育的活用）
 - ・持続可能な開発のための教育（ESD）とユネスコスクール活動の推進
 - ・谷川岳エコツーリズム、環境学習発表会、赤谷プロジェクト等の活用（SDGsの「15陸の豊かさを守ろう」の意識化）

⑥ 読書活動の推進

- ア 学校図書館の充実
 - ・貸出冊数や読書時間の増加及び学校図書館の環境整備
 - ・児童・生徒の図書委員会の活動
 - ・図書館司書教諭の積極的活用
 - ・学校司書の配置（みなかみ中学校）
- イ 家庭における読書のすすめ

（5） 健やかな体の育成

- ア 児童・生徒の体力の向上
 - ・体力向上プランを活用した組織的な取組
 - ・教科体育、体育的行事の充実
 - ・朝活動や放課後時間の活用の工夫
 - ・健康づくりへの意欲と安全意識の高揚に関する指導の充実
 - ・適正な運動部活動の実施、外部指導者及び地域スポーツ団体等との連携
 - ・部活動指導員の活用
 - ・社会体育の活用と充実
- イ 児童・生徒の心身の健康の保持増進

- ・基本的生活習慣の確立
- ・各種調査結果の効果的活用（肥満、虫歯、視力の低下等への対策）
- ・健康診断の実施と事後指導の充実
- ・食育による正しい知識と望ましい食習慣の推進
 - 家庭と連携した「お弁当の日」の活用
 - 学校給食における地産地消の推進
- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底（感染予防と心のケア等）

(6) キャリア教育（進路指導）の充実

- ア 地域や小・中学校の実態を踏まえたキャリア教育の年間計画の作成と実践
 - ・地元企業等を活用した職場体験、体験入学等の啓発的体験的活動の充実
 - ・地域の人材資源等の活用
- イ 特別活動の学級活動を要とした、学校の教育活動全体を通じた指導
- ウ キャリア・パスポートの活用
- エ 進路相談の計画的な実施
- オ 中学生海外派遣事業の充実
- カ 中学生議会の活用

(7) 特別支援教育の充実

- ア 乳幼児から成人期までの支援システムの実践
 - ・町教育支援委員会の充実（専門家チームの活用）
 - ・「個別の教育支援計画」を活用した関係機関との連携
 - ・支援員等の適切な配置・活用
- イ 教職員の専門性の向上と指導の改善
 - ・講師を招聘しての研修と職員の共通理解
 - ・通常学級における指導の改善
 - ・交流及び共同学習の充実
 - ・特別支援学級及び通級指導教室の指導の改善
- ウ こども園・小・中学校間の交流と連携の強化
- エ 子育て健康課など地域関連機関との連携推進

(8) 幼児教育の充実

- ア 適切な教育課程の編成・実施・評価・改善
 - ・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を踏まえた、環境の構成と援助
- イ 「思いやりのある子」を育てる教育の充実
- ウ 保育教諭等の資質の向上
 - ・園内研修の充実
 - ・研修会への参加
- エ こども園・小学校との連携
 - ・特別支援教育の充実
 - ・小1プロブレムの解消
 - ・アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの連携
- オ 町教育支援委員会との連携

2 教育環境の整備

(1) 環境整備

ア 安全・安心の確保

- ・教育施設・設備等の安全確保
- ・スクールバスの安全運行・通学路の安全確保（交通安全、不審者・鳥獣対策）
- ・校内生活での安全・安心の確保
- ・食の安全確保…食物アレルギーへの対応
- ・地域との連携(安心安全・育成協議会「見守り隊」や「110番の家」の活用)

イ 防犯、防災など安全対策の充実

- ・災害対応マニュアルに基づいた体制整備・研修の充実（台風、地震、大雪、大雨等）
- ・自らの命は自らが守る教育（危険予測・危険回避能力の育成）の推進
- ・学校・家庭・地域が連携した防災教育の推進
- ・避難所施設としての初動体制の整備及び関係機関との連携強化

(2) 国際理解・交流学習の推進（人間関係力・自己有用感の育成）

- ・中学生海外派遣事業の実施
- ・小学生奄美市笠利町との青少年交流事業への参加
- ・文化芸術による子供の育成事業への参加（劇団「風」との交流）
- ・小学校間の合同学習、リモート交流の計画的実施

(3) 教職員等の人的環境整備

ア ALTの適切な配置（小・中学校での英語教育の充実、小・中連携教育）

イ 特別支援教育に係る補助教員兼支援員・介助員等の適切な配置

(4) 小・中学校の統合の推進

ア 月夜野地区小学校の統合推進

イ 水上小学校の旧水上中学校校舎への移転準備

ウ 藤原小学校の旧藤原中学校校舎への移転準備

II 豊かなライフ・ステージ

1 生涯学習の充実

(1) 生涯学習体制の整備・充実

① 「心豊かな町民」を目指す生涯学習の推進

ア 生涯学習推進のための各種企画の創意工夫

- ・講座、講習、現地研修、文化祭、講演会、映画上映会、諸大会等

イ 学習成果発表の場の提供

- ・文化祭、生涯学習フェスティバル、合唱祭、報告会、優秀選手表彰式等

② 生涯学習関連施設の活用

ア 町公民館、図書室、カルチャーセンター（指定管理）、歴史民俗資料館等

イ スポーツ関連施設（社会体育、学校体育）等

- ③ 生涯学習指導者の育成・確保
 - ア 指導者、学習ボランティア、コーディネーター、シニアリーダーの活用
- ④ 地域学校協働活動の推進
 - ア 学校ごとに地域学校協働本部を整備
 - イ 学校運営協議会と地域学校協働本部の連携を支援
 - ウ 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）を支援
- ⑤ 生涯学習に関する諸情報の提供 生涯学習だより等
- ⑥ 新しい生活様式を取り入れた施設の利用、イベントの実施

(2) 学習機会の提供

- ① 各種町民教養講座・教室等の開催
 - ア 受講生拡大の工夫
 - イ 各種団体による講演会や講座の支援
 - ウ 自主グループ育成への支援と助言
- ② 4図書室の充実
 - ア 図書の充実
 - ・町民のニーズに応じた新刊図書の購入
 - イ 読書推進活動
 - ・みなかみ町子ども読書活動推進計画（第2次）に基づく事業の推進
 - ・読書量、利用者増大への工夫…読書通帳の活用、お話しの会の活動支援
 - ウ 広報活動
 - エ 全町図書室運営の充実
 - ・図書室環境の改善・整備
 - ・ネットワークの構築、管理の一元化（データベースの作成等）
 - ・図書システムの導入（水上公民館図書室）

2 社会教育の充実

(1) 社会教育諸条件の整備・充実

- ① 社会教育施設の利用促進
- ② 社会教育関係団体の育成・連携
 - ア 子ども会育成会、婦人会、PTA 連合、青少推、スポーツ少年団、スポーツ協会、文化協会等
- ③ 人権教育の充実（町民福祉課・子育て健康課との連携）
 - ア 人権学習 正しい認識形成と啓発
 - ・社会教育委員の研修
 - ・家庭教育学級での学習会
 - ・人権擁護委員会との連携・協同活動
 - イ 人権啓発活動
 - ・人権ポスターの募集・表彰
 - ・講演会（町民福祉課と連携）

(2) 青少年教育の充実

- ① 青少年育成活動の充実
 - ア 子ども会の育成
 - イ 青少年育成指導者の育成

② 青少年活動の充実

ア 学校外活動（青少年育成事業）の推進

・放課後子ども教室 ・おもしろ科学教室 ・奄美市笠利町との青少年交流事業等

イ 地域行事参加による体験・交流

・かるた大会、地域清掃活動、地域行事、あいさつ運動、子ども会ラフティング教室

③ 子ども活動に関する諸事業の推進・充実

・ガールスカウト、スポーツ少年団

(3) 青少年健全育成

① 青少年健全育成団体相互の連携と協力

・青少年育成推進員連絡協議会との連携

② 体験活動の推進

・みなかみキッズセンターによる体験教室、ものづくり教室

③ 青少年健全育成活動の充実と非行防止

・あいさつ運動、安全パトロール、電車パトロール、啓発活動（ポスター、標語入りウエットティッシュの配布）

④ 有害環境浄化活動の推進

・SNS等に関する被害の未然防止
・社会環境実態調査
・児童・生徒の問題行動の未然防止

(4) 家庭教育の充実

① 時期に応じた家庭教育の充実

・子育て講座、就学时子育て講座、思春期子育て講座

② PTA活動の充実

・単位PTAの連携と共通課題解決への努力

③ 自主活動への支援

・放課後子ども教室運営への支援

3 スポーツ活動の充実

(1) 指導体制の充実

① 指導体制の充実

ア スポーツ推進委員の有効活用

・全町民生涯スポーツ推進のための計画的活動

イ 地域スポーツ指導者の育成と確保

② スポーツ団体等の育成と指導者の養成

・指導者研修会の開催

③ スポーツ情報提供・相談体制の整備

④ スポーツ施設・設備の整備・充実…体育施設整備計画に基づき順次整備の実施

(2) みなかみ町スポーツ推進計画によるスポーツ活動の充実

① みなかみ町スポーツ推進計画（第2次）の策定 令和5年4月～

② 生涯スポーツ活動の振興

ア 地域スポーツの振興・組織の構築・活動支援の充実

イ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

ウ 軽スポーツの啓発・普及と活動

・ノルディックウォーク、スポーツ吹矢 等

③ 競技スポーツの振興

ア 優秀選手・指導者の表彰

イ 各種選手強化対策の推進

ウ 競技スポーツの指導者の育成

エ スポーツ協会の活動の充実

・スポーツに関する講習会・研修会の開催

・各種競技大会・教室の開催

・各種スポーツ競技団体の結成及び育成

・スポーツ少年団の育成

・競技指導者及び審判員の養成

(3) 地元開催大会の支援

① 群馬県小学生総合体育大会への支援

ア スキー大会開催支援

② 2029群馬国民スポーツ大会への準備

ア ホッケー競技の普及（小学生ホッケー教室の実施）

イ 人工芝ホッケー場の計画的な整備

4 文化の振興と文化財の保存と活用

(1) 文化振興

① 文化施設の充実

ア 公民館、カルチャーセンター（指定管理）等の運営の充実

② 文化活動推進体制の充実

ア 文化振興事業の支援

イ 文化活動に関する広報、啓発活動

③ 文化活動の促進

ア 各文化団体の活動計画の把握と促進

イ 地域文化の伝統継承への支援

ウ 後継者不足の課題解決への研究（文化団体、保存会の育成支援）

・文化振興補助金等の活用

エ 町文化祭への参加促進

・作品、活動発表をホームページで公開

オ 若山牧水顕彰活動（若山牧水みなかみ紀行短歌大会）への支援

(2) 文化財の保存と活用

① 指定文化財整備と活用の促進（歴史を活かしたまちづくり事業等）

② 文化財調査・保護の実施

・文化財調査委員会の活動の充実

③ 町内文化財の点検と文化財リストの加除

④ 文化財の展示施設の整備と活用

- ・展示方法等の検討
- ⑤ 文化財を活かした学習の推進と郷土愛の醸成
 - ・小中学校の学習への利用促進
 - ・ガイドの会との連携
 - ・利根商生による名胡桃城のジオラマの作成、発表

3. 教育委員会会議・教育委員の 活動状況

1 教育委員会会議・教育委員の活動状況

●みなかみ町教育委員名簿

令和4年4月1日 現在

職 名	氏 名	委員就任日	役職就任日	任 期
教 育 長	田村 義和		H30. 4. 1	R 6. 3. 31
教育長職務代理者	根津 公安	H31. 4. 1	R 4. 4. 1	R 5. 3. 31
委 員	登坂 季子	R 2. 4. 1		R 6. 3. 31
委 員	利根川太郎	R 3. 4. 1		R 7. 3. 31
委 員	阿部 剛	R 4. 4. 1		R 8. 3. 31

●令和4年度教育委員会会議(定例会・臨時会)の開催状況

教育委員会の会議は原則6月、9月、11月、3月の年4回開催される定例会と、必要に応じ開催される臨時会があり、以下のとおり開催し審議されました。

(令和4年4月～令和5年3月まで)

開催日	区 分	議案・報告等
(令和4年) 6月3日 (第1回)	定例会	報告第1号 みなかみ町における行政手続きの押印の見直しにかかる教育委員会規則等の改正について 報告第2号 令和4年度みなかみ町一般会計予算補正予算(第1号)について 報告第3号 就学校の指定変更について 報告第4号 区域外就学について 議案第1号 令和4年度 要保護および準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について (協 議) ①令和4年度生涯学習課主要事業計画について ②令和4年度利根郡町村教育委員会連絡協議会及び沼田市教育委員会総会における各議案の表決結果について ③群馬県「社会経済活動の再開に向けたガイドライン(改訂版)」に基づく5月28日以降の要請等を踏まえた対応について

開催日	区 分	議案・報告等
(令和4年) 6月3日 (第1回)	定例会	④4月28日に発生したスクールバス追突事故について ⑤令和4年度中学生海外派遣事業について ⑥全国市町村教育委員会研究協議会（第1ブロック）の本県開催について
7月8日 (第2回)	臨時会	議案第2号 令和5年度使用教科用図書の採択について 議案第3号 令和4年度 旧水上中学校 校舎改修工事請負契約の締結について 議案第4号 令和4年度 旧水上中学校 プール建設工事請負契約の締結について 議案第5号 令和4年度 要保護および準要保護児童生徒就学援助費補助金の認定について (協 議) ①令和4年度町民体育祭の中止について ②誘拐予告メールに係る対応について
8月17日 (第3回)	定例会	議案第6号 令和4年度みなかみ町一般会計予算9月補正予算(第4号)について 議案第7号 令和4年度 みなかみ中学校体育館屋根・外壁工事請負契約の締結について (協 議) ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う学校等の対応状況について ②令和4年度生涯学習課行事等の実施状況について ③令和4年度実施NRT（標準学力検査）及び全国学力・学習状況調査について ④桃野小学校学校林について ⑤区域外就学申請案件の取り扱いについて
9月16日 (第4回)	臨時会	議案第8号 令和4年度末利根沼田地区教職員人事に関する基本方針(案)について (協 議) ①みなかみ町ALTの配置について ②生涯学習課からの伝達事項

開催日	区 分	議案・報告等
(令和4年) 10月20日 (第5回)	臨時会	議案第9号 みなかみ町教育委員会教育長の辞職の同意について
12月2日 (第6回)	定例会	報告第5号 区域外就学について 議案第10号 みなかみ町立学校設置条例の一部を改正する条例について 議案第11号 みなかみ町スクールバスの設置に関する条例の一部を改正する条例について 議案第12号 みなかみ町スクールバス運営委員会規程の一部を改正する訓令について 議案第13号 令和4年度みなかみ町一般会計予算12月補正予算(第7号)について 議案第14号 令和4年度旧水上中学校校舎改修工事請負変更契約の締結について 議案第15号 令和4年度みなかみ中学校体育館屋根・外壁改修工事請負変更契約の締結について (協 議) ①二十歳の集い(旧成人式)について ②生涯学習フェスティバルと文化祭の映像発表について ③学校におけるICTの活用について ④要請訪問B、三国会授業研究会報告について ⑤その他
12月20日 (第7回)	臨時会	報告第6号 区域外就学について 議案第16号 月夜野地区統合小学校建設に係る適地の検討について(答申)
1月11日 (第8回)	臨時会	議案第17号 みなかみ町立学校設置条例の一部を改正する条例について

開催日	区 分	議案・報告等
(令和4年) 1月11日 (第8回)	臨時会	議案第18号 令和4年度みなかみ町一般会計予算1月補正予算(第8号)について
2月22日 (第9回)	定例会	議案第19号 令和5年度みなかみ町教育行政方針(案)について 議案第20号 令和4年度みなかみ町一般会計予算3月補正予算(第9号)について 議案第21号 令和5年度みなかみ町一般会計予算(案)について 議案第22号 学校給食費の決定について 議案第23号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助金(新入学学用品費の入学前支給)の認定について (協 議) ①体育・文化施設の利用制限について(コロナ関連) ②図書管理システムの導入状況について ③みなかみ町教育大綱の改定について ④給食費の無償化について ⑤月夜野地区小学校統合に伴う視察の実施について ⑥小中学校・こども園の卒業(園)式・入学(園)式について ⑦令和4年度町教職員退職者辞令交付式・退職者表彰式について ⑧令和5年度町教職員辞令交付式について
3月16日 (第10回)	臨時会	報告第7号 みなかみ町教育委員会教育長職務代理者の指名について 報告第8号 みなかみ町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則について 報告第9号 区域外就学について 議案第24号 令和4年度末教職員人事異動について

開催日	区 分	議案・報告等
(令和4年) 3月16日 (第10回)	臨時会	議案第25号 みなかみ町学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について 議案第26号 みなかみ町適応指導教室規程の一部改正について 議案第27号 みなかみ町奨学金の認定について (協 議) ①スポーツ推進計画の改訂について ②教育大綱の決定について ③中学校統合に関するアンケート調査について ④スクールバス利用者アンケート調査について ⑤小中学校・こども園の卒業(園)式・入学(園)式について ⑥令和4年度町教職員退職者辞令交付式・退職者表彰式について ⑦令和5年度町教職員辞令交付式について ⑧月夜野地区小学校統合に伴う視察の実施について

(令和4年4月～令和5年3月)

区 分	回 数	議案件数	協議件数	報告件数	選挙回数	教育長事務報告
定例会	4	14	24	5		4
臨時会	6	13	12	4		

●令和4年度総合教育会議の開催状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正(平成27年4月1日施行)に伴い、町長と教育委員が構成員となり、相互の十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有するため総合教育会議が設置されました。

総合教育会議において、町長は教育委員と協議して、教育に関する総合的な施策の大綱を策定するとともに、教育に関する重点的な施策について協議することとなっています。

令和4年度には以下のとおり開催され、協議を行いました。

開催日	案 件 等
令和5年1月11日	1. 月夜野地区小学校統合について

●教育長・教育委員の活動

教育委員会は、定例会以外に各種研修会及び教育委員会主催の行事に参加しています。
また、各小中学校へも学校訪問をして教育環境の整備や体制づくりに努めています。

(令和4年4月～令和5年3月まで)

期 日		行 事 予 定
4月 1日	金	町職員辞令交付式 課長会議 教育委員辞令交付 教職員辞令交付式 転入者挨拶・教育長年度初め挨拶
7日	木	小学校入学式 教育委員・昼食 みなかみ中学校開校式 みなかみ中学校入学式 原澤SC辞令交付
8日	金	にいほるこども園入園式 スポーツ推進委員委嘱式・会議
12日	火	利根商業高等学校校長来庁 B&G 財団支援決定書授与式
13日	水	藤原湖マラソン実行委員会 三国会運営委員会 管内校長会
14日	木	管内教頭会
15日	金	武井SC辞令交付 議会全員協議会 へきセン入所式・理事会 教育長・園長・校長等合同研究協議会
18日	月	互助会会計監査
19日	火	課長会議 婦人会総会 川口市教育委員会来庁
20日	水	4月議会臨時会
21日	木	教育委員会訪問 利根郡教頭研修会
22日	金	故見城孝司氏叙勲伝達
25日	月	郵便局長来庁
26日	火	課長会議 スポーツ協会総会
27日	水	細川浩一氏叙勲伝達 三国会総会
28日	木	地区人事総括会議
5月 2日	月	管内校長会
10日	火	教育委員会協議会 課長会議 管内教頭会
11日	水	総務文教常任委員会 子育連総会
16日	月	県市町村教育長協議会・人事会議 郡スポーツ協会総会
17日	火	利根沼田地区中高生徒指導対策協議会 役員会・総会
18日	水	総務課打合せ
19日	木	自衛隊沼田支局長来庁
20日	金	町長杯ゲートボール大会
23日	月	古馬牧小A訪問
24日	火	課長会議 町総合計画後期基本計画策定会議 県市町村教育委員会連絡協議会
25日	水	町民グラウンドゴルフ大会 社会教育委員会 教育事務所所長ヒアリング
26日	木	明るい社会づくりの会「50周年記念の集い」

期 日		行 事 予 定
5月27日	金	教育長会議 スポーツ協会総合開会式・表彰式 スポーツ推進委員会議 関東甲信越静教育委員連合会(書面) 利根沼田教委会連協総会(書面)
30日	月	利根商教育長来庁
31日	火	桃野小A訪問 議会全員協議会 EXE 表敬訪問
6月 1日	水	三国会運営委員会 校長会
2日	木	教育委員会訪問(生涯学習係)
3日	金	課長会議 教育委員会・教育委員会協議会
7日	火	6月議会定例会:本会議・一般質問 水上小A訪問
8日	水	一般質問・全員協議会 放課後子ども教室運営委員会
9日	木	総務文教常任委員会
10日	金	教頭会
12日	日	一ノ倉沢あるけあるけ大会 利根商吹奏楽部
15日	水	県文化振興課来庁 人事発令
16日	木	みなかみ中A訪問
17日	金	本会議 沼高沼女統合会議 議会懇親会
20日	月	教育長会議
21日	火	月北小A訪問
23日	木	校長面談
24日	金	校長面談
27日	月	原水爆禁止国民平和行進関係者来庁 教科書採択協
29日	水	新治小A訪問 課長会議
30日	木	へき地教育振興会総会
7月 1日	金	藤原小A訪問 更生保護女性会来庁
5日	火	利根郡婦人会レクリエーション大会 MINAKAMI TOWN.EXE 試合報告
6日	水	管理職選考ヒアリング
7日	木	赤谷プロジェクト連携会議
8日	金	教育委員会・教育委員会協議会 県教育長研修会 群馬県未来構想フォーラム
11日	月	沼田・利根地区新校開設準備に関する意見交換会
12日	火	課長会議 校長会
13日	水	教育長会議 県教育長人事会議 県連協打合せ 利根沼田学校保健会総会 教頭会
14日	木	学校給食センター運営委員会 国民平和大行進
15日	金	辞令交付(給食センター職員) 議会全員協議会 藤原湖マラソン実行委員会
20日	水	7月臨時議会
23日	土	川場村 角田 淳氏来庁(絵画寄贈)
25日	月	(月)スクールバス運営委員会 (水)スクールバス運営委員会
26日	火	文化財調査委員会議 非核平和行進

期 日		行 事 予 定
7月28日	木	利根郡小学校水泳記録会 (新)スクールバス運営委員会
8月 1日	月	第2回教育支援委員会
2日	火	課長会議
3日	水	社会教育委員会
4日	木	青少年赤十字地区連絡協議会
17日	水	教育委員会・教育委員会協議会
20日	土	みなかみカップミニバス大会 少年の主張利根沼田地区大会
21日	日	藤原湖マラソン
22日	月	議会全員協議会 生徒指導研修会 校長会
25日	木	9月議会定例会:本会議・一般質問なし
26日	金	決算連合審査
29日	月	総務文教常任委員会
30日	火	課長会議
31日	水	教頭会
9月2日	金	議会本会議
5日	月	事務所ヒアリング
6日	火	「二十歳の集い」実行委員会
7日	水	前橋聾学校 土橋恵津子校長 来庁
8日	木	秋季ゲートボール大会
13日	火	課長会議 第1回地区人事会議 郡連協教育長会・北毛第二地区教科書採択協議会関係教育長会議
15日	木	福祉パレード カルチャーセンター運営委員会
16日	金	教育委員会・協議会
21日	水	へきセン研究授業(桃野小)
22日	木	故小野和一郎氏叙位伝達
26日	月	課長会議
28日	水	町民グランドゴルフ大会 第2回地区人事会議 へきセン研究授業(新治小)
10月 3日	月	教育長・校長合同協議会
4日	火	校長会
5日	水	郡市小学生陸上記録会
6日	木	議員懇談会 指導措置
7日	金	へきセン研究授業(古馬牧小)
8日	土	みなかみアートライブ
9日	日	【中止】町民体育祭 生涯学習フェスティバル
11日	火	人権ポスター審査 教頭会
12日	水	課長会議 へきセン研究授業(水上小)
14日	金	10月議会臨時会・議会全員協議会 水上小B訪問
18日	火	群馬県へき地教育研究大会 みなかみ中B訪問

期 日		行 事 予 定
10月19日	水	へきセン研究授業(月北小)
21日	金	桃野小B訪問
22日	土	防火ポスターコンクール表彰式
24日	月	議長・副議長あいさつ 臨時校長会(オンライン)
25日	火	課長会議
26日	水	へきセン研究授業(藤原小) 県民スポーツ大会結団式
27日	木	にいほるこども園訪問 町長・副町長・教育長退任式
28日	金	※教育長不在 根津職務代理が事務を執行する
11月 2日	水	校長会
4日	金	新小B訪問
7日	月	三宅村教育委員会来庁 三国会授業研究会
9日	水	B&G全国教育長会議 教頭会 利根郡小中学校音楽発表会
10日	木	教育委員会研究協議会
11日	金	教育委員会研究協議会 ユネスコエコパークポスター審査
14日	月	事前人事ヒアリング
15日	火	古小B訪問
16日	水	臨時議会 ※田村義和氏が教育長に任命される 文化財調査委員会議 第2回教育長協議会・第3回市町村人事会議
17日	木	中学生議会
18日	金	北小B訪問
22日	火	利根商教育長来庁 MINAKAMI TOWN.EXE 来庁 第1回人事ヒアリング
25日	金	高齢者叙勲伝達(鈴木 齊氏) ICT 活用促進公開事業(古馬牧小)
28日	月	牧野氏、中村氏来庁 藤小B訪問
29日	火	議会全員協議会 校長会
30日	水	総務文教厚生常任委員会 牧田議員、GICA 職員来庁 利根郡へき地教育センター中間検討会
12月 1日	木	課長会議 総合計画策定委員会
2日	金	教育委員会
6日	火	12月定例会本会議・一般質問
7日	水	一般質問 議会全員協議会
8日	木	総務文教厚生常任委員会
12日	月	管理職人事ヒアリング 古馬牧小地区説明会
13日	火	月北小地区説明会
14日	水	議会本会議 教育支援委員会 桃野小地区説明会
15日	木	課長会議 利根商ホッケー部(高柳先生)来庁
16日	金	教頭会
20日	火	教育委員会

期 日		行 事 予 定
12月22日	木	人事発令
23日	金	月夜野地区統合小学校適地候補地答申書提出
28日	水	仕事納め式
1月 4日	水	仕事始め式・課長会議
6日	金	第3回利根沼田地区人事会議
8日	日	町消防出初め式 二十歳の集い
11日	水	総合教育会議・教育委員会 校長会
12日	木	第2回人事ヒアリング 教頭会
13日	金	ゲートボール協会定期総会 利根郡へき地教育センター審査会
17日	火	課長会議 町特別支援教育推進事業研修会兼三国会特別支援教育部会研修会
18日	水	第4回利根沼田地区人事会議
19日	木	教育委員会点検評価会議
20日	金	いじめ防止子ども会議(書面開催)
24日	火	利根沼田地区中学校高等学校生徒指導対策協議会役員会
25日	水	議会全員協議会 へき地教育センター班研究反省会・理事会
26日	木	第4回県市町村教育長人事会議
30日	月	1月臨時会
2月 3日	金	課長会議 三国会運営委員会 校長会
4日	土	ぐんま教育フェスタ
7日	火	総務文教厚生常任委員会 学警連優良児童生徒表彰式
8日	水	教頭会
10日	金	市町村教育長協議会第3回定例会
14日	火	利根郡へきセン研究発表会・修了式・表彰式
15日	水	第5回利根沼田地区人事会議
16日	木	管理職人事面談
18日	土	おのちゅうこう「ふるさと文学賞」表彰式
19日	日	林辰男杯みなかみ町小中学生スキー大会
20日	月	教育委員会訪問 第6回利根沼田地区人事会議
21日	火	課長会議 重層的支援体制整備事業庁内外連携会議 町総合計画策定委員会
22日	水	学校給食センター運営委員会 第9回教育委員会
24日	金	指導措置
25日	土	利根沼田地域文化フェスティバル
27日	月	第7回利根沼田地区人事会議
28日	火	議会全員協議会 部活動の地域移行に関する会議
3月 1日	水	新治小学校
2日	木	校長会
3日	金	プロポーザル説明会 森下教諭(水小)研修報告

期 日		行 事 予 定
3月5日	日	若山牧水みなかみ紀行短歌大会
6日	月	若山牧水顕彰全国大会
7日	火	課長会議
8日	水	3月議会定例会:本会議・一般質問(1人) 教育長・委員代表合同会議 利根郡教委連協定例会
9日	木	3月定例会・一般質問(2人) 議会全員協議会 教頭会
10日	金	予算連合審査
13日	月	みなかみ中学校卒業式
14日	火	総務文教厚生常任委員会
16日	木	第10回教育委員会 みどり市笠懸西小学校視察
17日	金	議会本会議 校長面談
20日	月	統合小学校プロポーザル2次審査 にいはるこども園卒園式 第2回沼田・利根地区新高校開設準備に係る意見聴取会
22日	水	つきよのこども園卒園式 郡スポーツ協会理事会
23日	木	水上小学校卒業式
25日	土	わかくりこども園卒園式
27日	月	長研・特研報告
28日	火	カルチャーセンター運営委員会
30日	木	細矢久氏叙勲伝達式
31日	金	辞令交付式 町退職者辞令交付式 教職員退職者辞令交付式

4. 教育委員会各事業

学校教育課

施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 15 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	学校教育課
			課長	河合 博市	
施策	20	学校教育の充実	関係課		



施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
町内の児童生徒	豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ。	基本事業	1 教育水準の向上	町内の児童生徒	確かな学力を身につける。
			2 教育環境の整備	町内の児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。
			3		
			4		

施策の基本方針	・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。 ・学校と家庭、地域との連携により、通学における児童生徒の安全性の向上に努めます。 ・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。
---------	--

成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
A 学力テストの結果(児童/生徒)	%	実績値	82.3/81.3	80.1/80.5	78.8/81.6	75.3/79.3	77.3/80.5	78.2/74.7	72.3/76.5
		目標値		82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	82.0/82.0	83.0/83.0	83.0/83.0
B 体力テストの結果(児童/生徒)	ポイント	実績値	50.9/50.8	50.6/49.0	50.4/48.4	54.5/50.4	—	53.9/49.8	56.1/51.0
		目標値		50.0/50.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0
C 不登校児童生徒数の割合	%	実績値	1.52	1.51	1.74	1.58	1.70	2.62	2.47
		目標値		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
D		実績値							
		目標値							
E		実績値							
		目標値							

指標設定の考え方	A) 結果が良ければ、高い知性が育まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。1学期中に小2〜中3までの全員を対象として実施する教研式標準学力検査NRTにおいて、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童・生徒が全体に占める割合を百分率で表記したもの。(児童の割合/生徒の割合で表記) B) 結果が良ければ、健康な身体が育まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較しやすい。全学年を対象に1学期中に実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のうち、全国の比較対象となっている小5・中2のそれぞれの平均点について、全国の標準を50ポイントとした時の比較。 C) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が育まれていると考えられるため成果指標とした。 【児童生徒の問題行動等に関する月例報告書】に基づき【不登校児童生徒の数/児童生徒数(年度内5月1日現在人数)】を百分率(小数点第3位を四捨五入)で表記したもの。
----------	---

目標値設定の考え方	A) 町費の補助教員や支援員・介助員の拡充、指導主事の設置などを実施しており、現状でも他団体と比較して学力水準が高いことから、成果を今以上に上昇させるためにはより一層の努力を要する。 B) 家で過ごす子どもが多い近年では、体力づくりに関心のある家庭と、そうではない家庭の二極化が進んでいる。学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、全国の平均値を上回ることを目指す。スクールバスの利用に伴い、子ども達の体力の低下が懸念される。 C) 不登校児童生徒は、何かしらの支援が必要な子どもである傾向が見られる。分母となる児童生徒数は益々減少傾向にあるが、対象となる児童生徒の割合が増えており、目標達成は非常に難しい状況であると言える。町の教育支援センター「みらい」や県等の関係機関と連携して、不登校児童生徒数の割合を1%以下とすることを目標とする。
-----------	--

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 <家庭・保護者> ・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。 ・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 <地域住民> ・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。 ・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ・教育の基本方針を策定する。 ・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ・教員の資質の向上を図る。 ・小中学校統合推進計画に基づき、統合小中学校の計画的な整備を行う。 ・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化など多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のユネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。
---------------	---	--

施策を取り巻く状況	1 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? ・少子化により、児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきている。 ・2018年度より小学校、2019年度より中学校で特別な教科「道徳」が始まり、2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の整備が急務となる。 ・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。 ・地球温暖化による異常気象(高温・集中豪雨)や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。 ・GIGAスクール構想に基づく、ICT機器を活用した授業展開が進む。	2 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? ・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。 ・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、細かな対応が必要とされている。 ・少子化に関連し、部活動等の課外活動も含めた様々な場面において、学校の教育環境整備が求められている。 ・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。 ・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。
-----------	--	--

実施	20	学校教育の充実	主幹課	名称 学校教育課 課長 河合 博市
----	----	---------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	現状把握	背景・要因
	☐ かなり向上した。 ☐ どちらかといえば向上した。 ☒ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	①学力テストの結果で、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生が72.3%、中学生が76.5%(前年78.2%、74.7%)であり、昨年度と比較して、小学生が5.9ポイントの低下、中学生は1.8ポイントの上昇という結果であった。 ②体力テストは小学生が56.1ポイント(男子56.2、女子56.0)であり、前年度の53.9(男子52.1、女子55.7)ともに上回った。中学生は51.0ポイント(男子50.9、女子51.1)で、前年度の49.8(男子48.3、女子51.3)ともに上回る結果となった。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、23人(前年25人)であり昨年度より2名減少した。割合は2.47(前年2.62)と0.15ポイント減少した。
	☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☒ ほぼ同水準である。 ☐ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①平成23年度から導入している町独自の教育補助員事業を継続しており、比較的高い水準にある。学力テストは、他の団体とは比較出来ないが、教科総合の偏差値は小学校50.2、中学校50.8(前年51.2、50.9)であり、昨年度と比較して、小学生が1.0ポイント、中学生は0.1ポイントそれぞれ低下した。(偏差値50を全国平均とし比較した場合) ②体力テストは小学生が56.1ポイント(男子56.2、女子56.0)であり、全国平均の50.0、県平均の50.7(男子50.4、女子50.9)ともに上回った。中学生は51.0ポイント(男子50.9、女子51.1)で、全国平均の50.0、県平均の50.7(男子50.2、女子51.3)ともに上回った。令和4年度はコロナの影響も徐々に少なくなったことから、小学生は外での活動が増え、体力向上につながったと考えられる。また、中学生においては、清掃時間を体力向上の時間として活用するなど徐々にではあるが成果が出始めている。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、数値が公表されている「令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」によると、みなかみ町の2.62%(小学生1.13%、中学生5.36%)に対し、全国平均2.57%(小学生1.30%、中学生5.00%)、県平均2.62%(小学生1.36%、中学生4.91%)であり、全国や県とほぼ同水準のとなっている。
③目標の達成状況	☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☒ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値を下回った。 ②体力テストは、小学生は目標値を上回り、中学生については、目標どおりだった。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数の割合は2.47%と、目標値1.00%を1.47ポイント上回るため、目標を下回った。

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
				実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
1 教育水準の向上	A 確かな学力を身につけることができた児童の割合	%	実績値	73.0	91.9	90.4	86.1	90.6	95.3	90.7
	B 授業で学習したことが身についた生徒の割合	%	実績値	80.0	88.6	83.4	85.1	90.1	94.7	86.0
2 教育環境の整備	A タブレット型端末機器の環境整備の割合	%	実績値	実績なし	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
	B 小中学校の洋式トイレの割合	%	実績値	50.9	55.9	59.0	60.0	60.0	60.0	60.0
3	A		実績値							
	B		実績値							
4	A		実績値							
	B		実績値							

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 教育水準の向上	①授業改善など学力向上対策。 ②補助教員兼支援員・介助員等の人材確保。 ③みなかみユネスコエコパークに関わる学習の積極的な実施。 ④体力向上及び肥満対策。 ⑤不登校児童・生徒への支援と未然防止対策。 ⑥ICTの効果的な活用。	①三国会や校内研修、指導主事訪問等により教員の資質向上に努める。 ②教職員等の資格保有者を積極的に活用する。 ③赤谷プロジェクト、谷川エコツーリズム、環境学習発表会の活用を図るとともにユネスコスクールの活動を支援していく。 ④学校へ運動量確保の働きかけを行うとともに、子育て健康課と連携した肥満解消の啓発活動を行っていく。 ⑤教育支援センター「みらい」の活用、スクールカウンセラーの活用など、学校、家庭、教育委員会及び子育て健康課に設置されたこども家庭相談係が連携を図り、不登校傾向の児童・生徒への早期対応を図っていくとともに、温かな学級づくりに努める。 ⑥三国会のICT活用促進委員会等を生かし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るための授業づくりを支援する。
2 教育環境の整備	①月夜野地区の3小学校の統合の推進。 ②小中学校のほか給食センターなど老朽化施設・設備の計画的更新。 ③校務支援システム、タブレット等の更新。	①月夜野統合小学校準備委員会により計画を進める。 ②学校施設点検結果に基づき、学校施設や給食センターなど、計画的に整備を行っていく。 ③県の関係事業の動きを注視しつつ、郡教育委員会連絡協議会と連携して更新方法・内容を検討する。

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	教育委員会運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	910,301 円
施策	20	学校教育の充実	みなかみ町の教育行政や学校運営をつかさどる行政委員会	管内小中学校にもA訪問等足を運んでもらい、学校の状況を把握してもらっている。また、各種会議にも出席いただき、地域の住民と意見交換を行っている。	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上			教育委員会／教育委員会協議会／総合教育会議開催回数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 1	委員会に現場の声を反映するために、住民の意向を把握することが重要と考える。そのため学校を訪問したり、PTAや学校関係以外の団体等とも意見交換が必要となる。	機会があれば、さらに地域住民やPTAの役員等と意見交換する機会を増やしていきたい。	8 / 1 / 1	10 / 6 / 1
					単位	回

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	事務局一般管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,889,753 円
施策	20	学校教育の充実	教育委員会事務局業務を遂行するために必要な経費について、的確に管理し、円滑に業務が行われるようする。	—	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上			決算額	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2	課題なし	—	3,012	2,890
					単位	千円

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000022	卒業記念品事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	139,200 円
施策	20	学校教育の充実	毎年小・中学校の卒業生に卒業記念品として卒業証書を入れるホルダーを贈呈する。	—	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上			卒業記念品数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2	課題なし	令和5年度より事務局一般管理事業に事業統合	244	240
					単位	冊

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000026	教職員労働安全衛生管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	12,606 円
施策	20	学校教育の充実	長時間労働者に対する医師の面接指導と、全教職員を対象としたストレスチェックの実施。	毎月、教職員時間外勤務状況を把握し医師の面接体制を整備したが利用の実績なし。ストレスチェック事業の受検者は、中学校統合などにより教職員数そのものが昨年度より減ったため、120人が受検した。	事業実績	
基本事業	01	教育水準の向上			面接指導／ストレスチェックの受検者数	
組織名	学校教育 課	教育環境対策 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2	根本的な問題である教職員の多忙化を解消できるよう、業務の削減や見直しを行うことが必要である。	学校に対して、多忙化解消のために取り組んでいる先進地の事例などを調査し、情報を提供できるように検討する。毎月、在校等時間記録表を提出してもらい勤務時間の把握を行う。	0 / 146	0 / 120
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000010		外国語指導助手(ALT)事業					① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		24,003,430 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実					児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、5名のALTを配置し、ティームティーチングによる英語指導を行う。				連絡など、町教委担当から直接ALTへするのではなく、各学校の英語教諭等を通して連絡するようにしたこと、町教委、学校、ALTで情報の共有ができた。				事業実績					
	基本事業	01		教育水準の向上													小学校の兼務校における学校訪問日数(平均)／ALT人数(小中)					
組織名		学校教育			課		学校教育			係		②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	各校の英語担当者とコミュニケーションを深め、教職員と共に活動する意欲をもてるようにしていく。				引き続き、学校の英語教諭や事務職員に協力いただきながら、情報共有を行う。				令和 3年度	令和 4年度	単位
																				46 / 4	72 / 5	日／人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000009		教育補助員事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,313,803 円		
施策体系	施策	20		学校教育の充実				支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。				各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。				事業実績				
	基本事業	01		教育水準の向上												補助教員数／介助員数				
組織名		学校教育			課		学校教育			係			②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。				今後も継続的に必要学校数を把握し、配置を行う。				
																令和 3年度		令和 4年度		単位
																8 / 4		9 / 4		人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000021		尾瀬ネイチャーリング事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		794,440 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実						児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を提供する。事業実施小中学校に、事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)を県に補助申請し、支払業務を行う。				—				事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上														参加学校数			
組織名		学校教育 課				学校教育 係						②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし				—					

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000015		文化活動派遣費補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		61,732 円																							
施策体系	施策	20		学校教育の充実				音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上や移動費補助を行う				—				事業実績																									
	基本事業	01		教育水準の向上												補助件数																									
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策																									
事業期間				継続事業				会計				1 款				10 項				1 目				2				課題なし				令和5年度より「文化活動派遣費補助事業」と統合し「課外活動費補助事業」へ名称変更				令和 3年度		令和 4年度		単位	
																								1				1		件											

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 6 年 6 月 30 日作成		(令和 6 年 6 月 更新)																	
事務事業		000016		運動選手派遣費補助事業		① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		2,038,997 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実		小中学校の運動大会(県大会等)出場に関する派遣費補助を行う。 補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。				—				事業実績					
	基本事業	01		教育水準の向上										補助件数					
						②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策									
組織名		学校教育 課		学校教育 係		課題なし				令和5年度より「文化活動派遣費補助事業」と統合し「課外活動費補助事業」へ名称変更				令和 3年度		令和 4年度		単位	
														6		10		件	
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2									

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 5 年 6 月 30 日作成		(令和 5 年 6 月 30 日更新)																							
事務事業		000007		学校経営研究・研修事業		① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		74,860 円									
施策体系	施策		20		学校教育の充実		群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金				—				事業実績										
	基本事業		01		教育水準の向上										学校数(小／中)										
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策													
組織名		学校教育		課		学校教育		係		課題なし				—				令和 3年度		令和 4年度		単位			
事業期間		継続事業		会計		1		款										10		項		1		目	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 6 年 6 月 30 日作成		令和 6 年 6 月 30 日更新		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		291,897 円	
事務事業		000008		学校教育研究・研修事業		群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金		-		事業実績	
施策体系	施策	20	学校教育の充実		学校数(小／中)						
	基本事業	01	教育水準の向上		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
組織名		学校教育 課		学校教育 係		課題なし		-		令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業		会計	1	款					10	項
										6 / 4	6 / 1
										校	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 6 年 6 月 30 日作成		(令和 6 年 6 月 30 日更新)																	
事務事業		000019		総合的な学習の時間支援事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		152,860 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかける保険、及び谷川岳エコツーリズム登山実施に伴う補助を行う。				—							
	基本事業	01		教育水準の向上															
								②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策							
組織名		学校教育 課				学校教育 係				課題なし				—					
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					令和 3年度		令和 4年度		単位
														617 / 336		602 / 329		人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000027		英語検定料補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		263,100 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				実用英語技能検定の検定料を補助することで、児童生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を図る。				—				事業実績					
	基本事業	01		教育水準の向上												補助金申請者数					
組織名		学校教育 課			学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
									課題なし				—				令和 3年度		令和 4年度		単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2					172				124		人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000030		教育支援推進事業						① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,861,114 円					
施策体系	施策		20		学校教育の充実						幼児・児童・生徒の就学に係る相談や助言、支援を行う。 また、特別支援教育の充実を図るため、調査や研究、講演会など開催する。				乳幼児期については保健師と、その後は、こども園、小中学校と連携し、早期より支援の必要な児童生徒を把握し、必要な時に必要な支援を行う。				事業実績						
	基本事業		01		教育水準の向上														教育支援委員会審議対象者数 (新就学児童/就学児童生徒)						
											②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策										
組織名		学校教育 課				学校教育 係						少子化に反して、支援を必要とする幼児や児童生徒は年々増加しており、支援を行える人材を育成して行く必要に迫られている。				関係機関とより密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。				令和 3年度		令和 4年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		1 目										2		22 / 134		21 / 102	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000003		小中学校教育研究会(三国会)事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		258,289 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実				管内の常勤の教職員を持って組織し、みなかみ町の教育の振興を図るため、研究、調査、講習等に関わる事業を行う。				—				事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上												会員(教員)数			
組織名		学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
										課題なし				—					
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	1	目	2								
												令和 3年度	令和 4年度	単位					
												123	106	人					

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000014		特別支援学級就学援助事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		958,658 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実										特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。	—		事業実績				
	基本事業	01		教育水準の向上													受給者数(小学生／中学生)				
組織名				学校教育 課				学校教育 係				②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策							
												課題なし		—		令和 3年度 令和 4年度 単位					
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	2	目	1					21 / 4	20 / 7	人			

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000024	高等学校総務員負担事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,500 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	定時制教育への市町村負担金。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		沼田高校定時制生徒数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	4 目	1
					7	5
					人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000023	家庭教育支援事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	70,000 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	各小中学校で就学時検診時に子育て講座を行った。中学校での思春期子育て講座も実施。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上		講座開催数	
組織名	生涯学習	課	生涯学習	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1
					5	6
					回	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000018	奄美大島青少年交流事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,680 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	奄美市笠利町の児童とみなかみ町の児童が、夏・冬相互に各々の土地を訪れ、風土の違いを肌で実感しながら交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。	事業実績	
	基本事業	01	教育水準の向上	コロナの影響により事業が中止となった。	応募者数/参加者の数	
組織名	生涯学習	課	生涯学習	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	5 目	1
					0	0
					人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000023	利根沼田学校組合地方交付税交付事業	① 事務事業の内容	③ 課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	419,858,000 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	利根沼田学校組合理事会の協議書により、地方交付税(普通交付税高等学校費及び特別交付税高等学校寄宿舎分等)を一括算入し、負担金として支出する。	事業実績	
	基本事業	02	教育環境の整備		普通交付税交付額 特別交付税交付額	
組織名	総合戦略	課	財政・契約	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	4 目	1
					372,568・ 39,782	375,977・ 43,881
					千円	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000027	校務支援システム導入・運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,641,956 円
施策	20	学校教育の充実	学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実に資する。	学校の業務改善、教員の多忙化解消等のため、導入費用を削減するよう利根郡1町3村で統合型校務支援システムを導入し、運用している。	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	利根郡共同利用による統合型校務支援システムを利用する学校数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	システムの導入費用及び使用料は多額の費用が必要となる。	令和6年度の更新に向けた利根郡内他村との協議	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2			10	7
					単位	校

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000035	GIGAスクール構想推進事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	7,452,336 円
施策	20	学校教育の充実	国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台端末等を整備し、ICT技術を活用した授業展開をはかるとともに、個別最適化され、創造性を育む学びを実現する。	学習支援ソフトの再検討を行った。	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	児童数/生徒数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	タブレット端末の更新方法及び活用推進方法検討	家庭学習のため持ち帰りも行っているため、端末の故障が増えている。現状予備機で対応しているが、今後修繕による対応が見込まれる。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2			617 / 336	602 / 329
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000011	児童生徒等健康保持増進事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,675,283 円
施策	20	学校教育の充実	学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。	—	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診児童生徒数/受診教職員数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	課題なし	—	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2			951 / 50	919 / 35
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000012	児童生徒非行防止・健全育成事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	22,800 円
施策	20	学校教育の充実	利根沼田地区学校警察連絡協議会の市町村負担金。	—	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	児童数/生徒数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	課題なし	—	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 1 目 2			617 / 336	602 / 329
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000017	地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	290,400 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	事業実績	
	基本事業	02	教育環境の整備	防犯ブザー・熊よけの鈴の配布。	配布対象児童数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
					85	90
					人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000015	スクールバス管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	85,424,086 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	みなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。	事業実績	
	基本事業	02	教育環境の整備	本年度から受託者が行っていた研修に加え、運転手の適正診断と特別研修の実施を行った。事故再発防止策や緊急連絡体制の再整備を行うことができた。	バス利用者数	
組織名	学校教育	課	教育環境対策	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
					235	335
					人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000014	遠距離通学費助成事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	205,330 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減するために、通学費の全部又は一部を補助する。(居住地や学校、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上が対象)	事業実績	
	基本事業	02	教育環境の整備	課題なし	遠距離通学児童生徒数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
					23	5
					人	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	小・中学校施設等維持管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,802,547 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となて行う。基準として調査、契約書が必要となる高額な修繕を行う。	事業実績	
	基本事業	02	教育環境の整備	月夜野地区小学校統合を見据え、必要最低限の修繕を行った。	全体の修繕等件数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款	10 項	1 目	2
					13	13
					件	

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	藤原小中学校教職員住宅管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	481,276 円
施策	20	学校教育の充実	へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、入居希望教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。	今年度発生した施設の破損は、早急に泉者へ指示を行い、修繕対応を行った。施設の老朽化により、2名が退去。令和5年(3月末)の時点では入居者数は0名となっている。	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備			入居者数	
組織名	学校教育	課	教育環境対策	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項
			1	目	2	
						単位
					3	0
						人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000022	小・中学校施設等整備事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,794,560 円
施策	20	学校教育の充実	当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とする。	コロナウイルス対応のため網戸を設置した。	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備			整備件数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項
			1	目	2	
						単位
					13	3
						件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000009	地域学校保健委員会事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	59,400 円
施策	20	学校教育の充実	児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。	書面開催に伴い、書面での内容を充実させ、共通理解を図った。歯科衛生士訪問については、調態を行い歯科保健への啓発へ効果があがっている。	事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備			児童数/生徒数	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項
			1	目	2	
						単位
					617 / 336	602 / 329
						人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	児童生徒災害共済保険事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	863,045 円
施策	20	学校教育の充実	学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。		事業実績	
基本事業	02	教育環境の整備			給付件数(小学生/中学生)	
組織名	学校教育	課	学校教育	係	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1	款	10	項
			2	目	1	
						単位
					34 / 35	37 / 45
						件

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,898,602 円
施策体系	施策	20 学校教育の充実	経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。	—	事業実績	
	基本事業	02 教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受給者数(小学校/中学校)	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	課題なし	—	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 2 目 1			32 / 12	41 / 12
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000019	利根沼田学校組合運営費負担事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,544,100 円
施策体系	施策	20 学校教育の充実	利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金	—	事業実績	
	基本事業	02 教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	みなかみ町在生徒数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	課題なし	—	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 4 目 1			162	171
					単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	月夜野給食センター管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	162,441,002 円
施策体系	施策	20 学校教育の充実	小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	3年計画の1年目として空調設備の改修工事を一部行った。	事業実績	
	基本事業	02 教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	1日あたり調理食数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	調理機器や空調設備などの老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)	厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 7 目 1			871	930
					単位	食

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	新治給食センター管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	69,765,705 円
施策体系	施策	20 学校教育の充実	小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	空調設備改修工事を行うための設計業務委託を発注し、改修の計画を進めた。	事業実績	
	基本事業	02 教育環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	1日あたり調理食数	
組織名	学校教育 課	学校教育 係	調理機器・施設内設備の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)	厨房設備及び建築内設備等の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理を計画的に行っていく。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 7 目 1			352	230
					単位	食

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	小学校運営事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	70,380,317 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	学校教育を充実させるための学校管理事業。	学校から予算にアラインを行い、他校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。	事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					
組織名		学校教育 課	小・中学校事務 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	児童数	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 2 目 2	児童数の減少、施設の老朽化を考慮しながら、他校との予算の公平性の確保。	学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要。		617	802
							単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	中学校運営事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	24,135,515 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	学校教育を充実させるための学校管理事業。	学校から予算にアラインを行い、小学校との公平性(教育環境の平等)を確保しつつ、経費削減を行った。	事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					
組織名		学校教育 課	小・中学校事務 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	生徒数	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 3 目 2	生徒数の減少を考慮しながら、小学校との予算の公平性の確保。	引き続き適正な予算措置が必要。		336	329
							単位	人

令和 5 年 6 月 30 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000028	小中学校統合推進事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	325,367,719 円
施策体系	施策	20	学校教育の充実	小中学校統合推進計画に基づき、みなかみ中学校の施設整備を行う。また月夜野地区統合小学校は建設の適地を決定し、基本計画や必要な調査等を行う。水上小学校移設のための移設整備を行う。	みなかみ中学校、水上小学校の施設整備のため改修工事を行った。月夜野地区統合小学校適地検討委員会から小学校適地について、提言が出され、その提言を基本として、教育委員会が協議し、適地の答申を行った。町長が総合教育会議を開催し、適地について方針を決定した。	事業実績		
	基本事業	02	教育環境の整備					
組織名		学校教育 課	教育環境対策 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	改修を行った施設数	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	期間限定事業	会計	1 款 10 項 1 目 2	みなかみ中学校体育館の外壁・屋根補修工事が必要である。月夜野地区の小学校について、築50年超経過しており、老朽化が進んでおり、早期の対応が必要である。水上小学校の移転のため、校舎改修とプールの新設工事が必要となる。	令和5年度中に、用地取得・基本設計・実施設計を実施し、開発協議の本申請を行う。令和6・7年度にかけ新校舎建設工事を実施していきたい。 水上小学校旧校舎の解体工事を行い借地を返地する。		2	3
							単位	施設

生涯學習課

施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 8 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 生涯学習課 課長 丸山 浩文	  
施策	21	生涯学習の推進	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
	町民	生涯を通じて自主的に学習する。	1 学習意欲の高揚	町民	生涯学習への意欲や関心が高まる。
			2 学習機会の充実	町民	学びの機会を得られる。
			3 学習環境の整備	町民	学びの場を得られる。
			4		

施策の基本方針	・情報発信媒体を活用し、学習の情報等を発信することで、学びの楽しさや必要性を啓発し、生涯学習への意欲や関心を高めます。 ・多様な学習ニーズを的確に捉えた学習機会を提供し、文化協会をはじめとする自主学習グループの活動支援を推進します。 ・公民館(図書室含む)やカルチャーセンターは、学びの拠点施設として生涯学習の推進において重要な役割を担っています。施設の整備や機能の充実に回り、町民誰もが生涯にわたって学習活動が行える環境整備に努めます。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合	%	実績値	25.4	28.7	32.7	28.8	27.4	27.1	30.4
				目標値		25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0
	B	公民館利用者数(行政利用を除く)	人	実績値	10,013	8,300	10,456	10,573	3,618	2,858	6,168
				目標値		9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
	C			実績値							
				目標値							
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
目標値											

指標設定の考え方と実績値の把握方法	A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、テーマを持って学習活動に取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」と回答した人の割合 B) 公民館は学習活動の拠点施設と位置付けられており、その利用者は自らの教養を高めるために学習活動を行っている人達と考え、成果指標とした。中央公民館・水上公民館・新治公民館(B&G海洋センター会議室含む)の図書室利用者数と行政利用者数を除いた町内利用者数とする。主管課で実数を把握。
-------------------	--

目標値設定の考え方	A) 町民アンケートの結果から、生涯学習活動を行っている町民の割合は、20歳から39歳までの世代が高く、40歳以上は低いことが分かります。この低い世代の関心を引き出す的確な施策の展開と、今後さらに増加する高齢者の学習意欲を保つことで、2017年度の数値 25.0%(町民の4人に1人)から毎年1%の増加を図り、最終年には30%(3人に1人)に近づけることを目指します。 B) 公民館は生涯学習を進める拠点施設として重要な役割を担っています。生涯学習に取り組む町民が増えれば、施設の利用者も増加するものと考えます。人口は毎年2%の減少が見込まれていますが、今後更に増加が見込まれる高齢者向けの講座開催や多様化する学習ニーズに応える既存講座の充実と、施設の利便性を図ることで、現状利用者数の維持を目指します。
-----------	--

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	・地域社会の環境向上や自己啓発につながる取り組みに積極的に関わり、生きがいとなるような活動を行う。 ・学ぶことの楽しさを広め仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 ・指導者となり、さらには後継者を育成する。	・学びのきっかけとして、気軽に参加できる学習機会を提供する。 ・生涯学習施設の計画的な整備と管理運営を行い、安全で利用しやすい環境を提供する。 ・生涯学習活動を行う人・団体の支援を行う。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	・県内35市町村のうち図書館の未設置自治体は、みなかみ町を含め12町村である。生涯学習活動を推進するうえで、図書環境の整備が必要となる。 ・高齢者の利用が増加するため、既存施設のバリアフリー化等、利便性の向上が必要となる。 ・文化協会では活動している団体の高齢化が進み、存続が危ぶまれる。 ・町民の学びに対する要求は、多種多様化し、町民のニーズを的確に把握しより充実した学習内容と学習機会の提供が求められる。 ・幅広い年齢の町民が経験や知識を活かし、生涯を通して学びの実践ができるよう、学習環境の整備・充実が必要となる。	・施設によっては利用者(特に障害者や高齢者)に不便であったり、利用できない施設もあり、バリアフリー化が望まれている。施設利用の解消策として、1階で学習できる場を確保し、提供をして欲しい。 ・自発的学習の拠点となるような図書施設の機能充実・利便性の向上が求められている。(図書システムの構築等) ・公民館の老朽化により、雨漏り等施設使用に支障を来している箇所の整備や洋式トイレの設置が求められている。 ・生涯学習フェスティバルで、生涯学習活動のPRや会員募集のため生涯学習活動についての展示やフロア発表を検討して欲しい。 ・支所公民館や遊休施設の有効利用を図って欲しい。

施設	21	生涯学習の推進	主管課	名称 生涯学習課 課長 丸山 浩文
----	----	---------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較	背景・要因
	☐ かなり向上した。 ☒ どちらかといえば向上した。 ☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」と、B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、平成30年度から令和3年度まで減少傾向にあったが、この要因は、①コロナ禍による実施事業の減少と②令和2～3年度に行われた中央公民館改修工事である。しかし、令和3年度から令和4年度にかけては3.3ポイント増加している。実施事業が増加したこととコロナが比較的安定し、町民の生涯学習活動が一部で再開されたことなどが考えられる。しかし、文化協会所属団体等を見ても再開した団体もあるが、していない団体もある。いずれにしても令和5年度以降は自然に増加すると思われる。
	☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☐ ほぼ同水準である。 ☒ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」については、近隣市町村にデータがなく比較できない。 B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、以下のとおりである。 町村名 利用者数 人口に対する利用率 みなかみ町 6,168人 35.8% 昭和村 5,849人 84.0%(公民館) 川場村 1,939人 55.7%(文化会館) *片品村、沼田市についてはデータ(公民館)なし
	☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☐ 目標値を多少下回った。 ☒ 目標値を大きく下回った。	A)「日頃から、生涯学習活動を行っている町民の割合」については、目標値30.0%に対して実績値30.4%でクリアしている。 B)「公民館利用者数(行政利用を除く)」については、目標値9,600人に対して実績値6,168人と下回っている。ただし、前年度の2,858人、前々年度の3,618人からは増加している。しかし、コロナ以前(令和1年度以前)は年間10,000人を超えていた。

基本事業の成果指標	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1 学習意欲の高揚	A 生涯学習フェスティバル参加者数	人	実績値	200	300	420	0	0	0	49
				目標値		300	350	400	440	480	500
	2 学習機会の充実	B		実績値							
				目標値							
	3 学習環境の整備	A 図書室利用者数	人	実績値	5,707	8,613	10,256	10,258	9,564	5,438	6,423
				目標値		5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
	4	B カルチャーセンター利用者数(全体/町民)	人	実績値	20,190/10,473	21,378/15,501	18,425/14,717	18,807/14,028	4,113/2,325	5,409/5,058	13,324/11,074
				目標値	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000	20,000/10,000

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
	1 学習意欲の高揚	①町民の生涯学習への関心度がコロナ以前のレベルに戻るよう、各種広報媒体を活用し、積極的な情報提供や啓発が必要である。	①生涯学習フェスティバルの主管となる社会教育委員との連携を深め、プログラム内容の充実に努める。
	2 学習機会の充実	①町民の多様化するニーズに応えるため生涯学習講座・文化教養講座など、学びの機会を増やす必要がある。 ②自主的な学習活動を行う団体を支援し、指導者の育成を図る必要がある。 ③文化協会員の高齢化が進み団体活動の維持が困難となってきた。	①生涯学習講座の企画立案を検討する生涯学習講座実行委員会を組織する。 ②地域の人材(ボランティア)を発掘し、指導者としての活用を進め、地域に根ざした学びの事業展開を進める。 ③若い世代に文化団体の活動を周知し、加入に繋げる。
	3 学習環境の整備	①図書の管理と貸し出しの効率化。 ②カルチャーセンターの利便性の向上を図るため指定管理者と連携して運営する必要がある。	①新治公民館図書室のシステム化を行い、4図書室をシステム連携する。 ②カルチャーセンター運営委員会を定期的に開催し運営に関わっていく。

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	社会教育委員事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	203,274 円
施策	21	生涯学習の推進	町の社会教育環境を検討、向上を目的として活動する社会教育委員の支援を行う。	コロナの影響で社会教育委員の活動も実施が難しい状況だが、令和4年度は3回の会議を実施した。	事業実績	
基本事業	01	学習意欲の高揚			会議回数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	社会教育委員個人々の意欲が高く積極的に活動が出来る。	新しい生活様式に対応した社会教育事業を進める。	1	3
					単位	回

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	婦人会活動支援事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	660,972 円
施策	21	生涯学習の推進	婦人の地位向上に努め、豊かな人間性を培い、明るい町づくりに貢献することを目的に活動する婦人会の支援を行う。	会員相互の親睦を高め、地域の環境や生活の改善。コロナのため活動実施不可。	事業実績	
基本事業	02	学習機会の充実			会員数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	婦人会員も仕事をしている人が多いため、たとえ少人数でもやりたい人が楽しみながら参加できるような雰囲気作りを心がける。	コロナ禍の中、できる範囲での事業を検討。	113	91
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	利根沼田文化会館運営費負担事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	40,041,000 円
施策	21	生涯学習の推進	利根沼田地域の福祉の増進と文化の発展に寄与するため利根沼田広域市町村国連行整備組合で設置した文化会館の維持管理に要する費用を国域市町村で負担するもの。	なし	事業実績	
基本事業	03	学習環境の整備			施設利用者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	課題なし	なし	16,104	34,580
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000010	若山牧水顕彰事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円
施策	21	生涯学習の推進	平成30年度に全国大会をみなかみ町で開催して依頼、短歌大会は定着しつつある。今後も短歌大会を通じて若山牧水の顕彰活動を行っていく。	短歌大会は2首一組1,000円の参加費をとっているが、町民に限り五組まで無料とした。その結果、令和元年度の町民投稿数は151首だったが、令和2年度は393首、令和3年度は452首、令和4年度は471首に増加した。	事業実績	
基本事業	02	学習機会の充実			一般の部作品応募者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 1	平成30年度に全国大会を行ったことから県外の参加者が多いが、今後は町民の参加を増やしたい。	町民の投稿数は増加したが投稿者数(参加者数)は逆に令和元年度は63人、令和2年度は50人、令和3年度は70人、令和4年度は65人と若干数の増減を繰り返している。広報、呼びかけ、短歌団体への活動支援等により参加を促したい。	212	198
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	文化振興事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,075,202 円
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	文化・社会教育の振興を図るため活動団体を支援する。 ○文化振興事業 ○文化協会事業 ○若山秋水みなみ紀行短歌大会事業 ○合唱祭事業 ○国際交流協会事業	各団体に高齢化が目立つが、文化協会においては若い世代を中心とした新しい団体創設を支援した。	事業実績	
	基本事業	02	学習機会の充実			交付件数	
組織名		生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 5 目 1	様々な社会教育団体があるが、自己資金がない団体や人材不足により各種事務作業が困難な団体等があり、実際の団体自立は難しい。	コロナで中止の可能性があるため、イベント関連の事業申請は慎重に審査する。	単位	
						3	2 件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	おもしろ科学教室事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	9,000 円
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	子どもたちの「科学する心」を育むとともに、青少年の学校外活動の充実を図るため、科学実験・科学工作・野外観察などの体験活動を実施する。	特になし	事業実績	
	基本事業	02	学習機会の充実			実施回数	
組織名		生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 5 目 1	特に問題なく良い活動ができていますので、引き続きこの状態を維持していきたい。	現状維持	単位	
						1	1 回

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	成人式事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	856,804 円
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	民法の改正に伴い成年年齢は18歳に引き下げられたが、20歳の門出を祝い、成年としての意識を啓発するため、実行委員会を組織して二十歳の集い事業を開催する。	成年年齢が18歳に引き下げられたことへの対応については、事務局、社会教育委員等で検討の結果、今までどおり1月の式典には20歳の該当者だけに来てもらい、18歳と19歳には町からのお祝いメッセージを送った。また、従来は「成人式」としていた式典を「二十歳の集い」という名称にあらため、さらに町主体で実施していたが、成人の意識を持ってもらうため実行委員会形式ではじめて実施した。	事業実績	
	基本事業	02	学習機会の充実			参加率(当日参加者数/該当者数)	
組織名		生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 5 目 1	令和4年度から実行委員会形式で二十歳の集いを開催しているが、感染症に配慮した簡易開催だったため、今後の開催方法を検討していかなければならない。 ・実行委員会を組織する効率的な手段の検討。	該当者へ成人としての意識を高めて魅力ある二十歳の集いにするため、実行委員会形式での式典をより高いレベルにする。	単位	
						80.8	80.2 %

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	生涯学習講座事業	① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	49,459 円
施策体系	施策	21	生涯学習の推進	住民の生涯学習活動の入り口としての講座を開設する。	コロナ対策をふまえ、令和3年度の4講座から1講座増やし、5講座開催し出席者も20人増やすことができた。	事業実績	
	基本事業	02	学習機会の充実			講座回数・出席者数(延べ)	
組織名		生涯学習 課	生涯学習 係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計	1 款 10 項 5 目 1	コロナ対策をふまえたうえで、新しい生活様式に基づいた生涯学習講座を新たに検討する。	コロナ対策をしっかりとつたうえで年3回以上は講座を実施する。	単位	
						4・149	5・169 回・人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000003		中央公民館管理運営事業					① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		4,418,427 円	
施策体系	施策	21		生涯学習の推進					中央公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。社会教育委員を含めた町内の様々な社会教育団体の事務局が置かれ、それぞれの事務を行う。	新型コロナウイルス等の影響により公民館活動実施不可であったが、活動を再開した。	事業実績					
	基本事業	03		学習環境の整備							公民館利用者数					
組織名		生涯学習 課			生涯学習 係					②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
										他市町村の公民館利用状況を参考にして、利用料、受付方法等を検討していく。		公民館利用者は年齢層が幅広く、高齢者でも利用しやすい方法・システムを構築する必要がある。		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	2			1351	4867	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		水上公民館管理運営事業						① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		4,997,723 円			
施策体系	施策	21		生涯学習の推進						水上公民館の管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。	コロナウイルスの影響により稼働日数は少なかったが、制限は無くなった。	事業実績							
	基本事業	03		学習環境の整備								公民館利用者数							
組織名		生涯学習 課			生涯学習 係						②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		令和 3年度		令和 4年度		単位
事業期間	継続事業			会計	1	款	10	項	5	目	2	施設の老朽化が目立ってきている。	社会教育団体の利用促進を図るとともに、老朽化が目立ってきたことにより、利用者の安全を考慮しながら随時修繕を検討。		3049		3318		人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000007		水上中部コミュニティセンター管理事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	279,221 円					
施策体系	施策		21		生涯学習の推進										水上中部コミュニティセンターの管理運営を行い、社会教育の推進をはかる。	新型コロナウイルスの影響により活動の実施ができなかったが、活動を再開した。	事業実績							
	基本事業		03		学習環境の整備												利用者数							
組織名				生涯学習 課				生涯学習 係										②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策				
																		施設は緊急避難場所になっているため、施設の老朽化に注意が必要である。		地域住民の健康促進、生涯学習の推進が図れるよう、安全な活用。		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	3											375	148	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 6 年 7 月 5 日作成		(令和 6 年 7 月 5 日)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
------------------	--	------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000008		図書室運営事業					① 事務事業の内容					③課題解決のため取り組んだ事、その結果					事業費		7,514,569 円				
施策体系	施策	21		生涯学習の推進					資料の購入・貸出・整理・保管・調査相談等の業務を行い、読書推進及び生涯学習活動の円滑化を図る。					水上公民館図書室に、カルチャーセンターと中央公民館図書室と共通の電算システムを導入した。 中央公民館図書室と新治図書室のエアコンを旧新治中学校から移設して整備した。					事業実績						
	基本事業	03		学習環境の整備															図書室利用者数						
組織名		生涯学習 課			生涯学習 係					②事務事業の課題					④今後の方針・課題解決策										
事業期間		継続事業			会計	1	款	10	項	5	目	5	図書室の充実を図る。 利便性向上を図るため、4室共通の電算システムを導入する。老朽施設の修理更新が必要。					新治図書室に4室共通の電算システムを導入し、常駐職員を配置するなど町民の利便性向上を図りたい。					令和 3年度	令和 4年度	単位
																							5438	6423	人

施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 5 月 31 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称 課長	生涯学習課 丸山 浩文	
施策	22	生涯スポーツの推進	関係課			

施策の目的	対象		意図		基本事業名	対象	意図
	町民	生涯を通じてスポーツや運動に親しむ。	基本事業	1	スポーツ意欲の高揚	町民	地域からスポーツや運動への意欲や関心が高まる。
				2	スポーツ機会の充実	町民	スポーツや運動をする機会を得られる。
				3	スポーツ環境の整備	町民	スポーツや運動をする場を得られる。
				4			

施策の基本方針
 ・町民の多様なスポーツニーズにこたえ、身近な地域で気軽に運動に親しむ環境の整備を進めるとともに、生涯スポーツに触れる機会を創出し地域に根づいたスポーツの振興を図ります。
 ・町民が、スポーツに「関心や興味を持ち・気軽に取り組み・自主的に継続できる」よう段階を追った支援に努めます。
 ・主体的、継続的な競技スポーツを担うスポーツ協会の活動と、子どもたちのスポーツ振興を担うスポーツ少年団の活動を支援します。
 ・既存体育施設の計画的な施設整備や改修、備品等の更新を進め、生涯スポーツの場の確保と利便性の向上に努めます。

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	週1回以上、スポーツや運動をしている町民の割合	%	実績値	45.5	44.9	47.0	48.2	51.0	43.9	50.4
				目標値		52.0	50.0	51.0	53.0	50.0	55.0
	B	スポーツ協会加盟競技団体数/登録者数	団体/人	実績値	20/1,418	19/1,349	19/1,277	19/1,278	19/1,287	19/1,233	19/1175
				目標値		20/1,400	20/1,350	20/1,300	20/1,300	20/1,250	20/1,250
	C			実績値							
				目標値							
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
				目標値							

指標設定の考え方	実績値の把握方法 A)直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、運動やスポーツなど、身体を動かすことに取り組んでいますか。→「ほぼ毎日」「週に1回程度」と回答した人の割合 B)数値が変わらず推移すれば目標が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課で実数を把握 ※みなかみ町スポーツ協会加盟団体数及び会員数
	目標値設定の考え方 A) みなかみ町スポーツ推進計画(H25.4～R5.3)の目標である「週1回以上スポーツに取り組む成人の割合を55%以上とします」との整合性を図ります。この55%の根拠は、計画作成時の上位計画等を参考に設定を行いました。 B) スポーツ協会加盟団体の登録者数は、人口減や高齢化による減少と、退職をきっかけに時間に余裕の持てる世代が健康維持で運動を始めることを想定し、2022年までの成り行き値を1割減とした。

施策のための役割・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 ・スポーツや運動に関心を持ち、教室やイベント、団体・グループ活動に積極的に参加する。 ・スポーツや運動の楽しさを広め、仲間づくりを行うなど、普及啓発に取り組む。 ・指導者となり、さらには後継者を育成する。 ・町のスポーツ推進計画に関心を持ち、今後町の進むべき方向性を認識し、できることに協力・参加する。	2. 行政(町、県、国)の役割 ・スポーツ教室や大会を開催するなど、スポーツや運動に取り組むきっかけと、機会の提供を行う。 ・体育施設の整備と管理運営を行い、スポーツや運動を行う場を提供する。 ・スポーツや運動を行う人・団体の活動を支援する。 ・スポーツ推進計画を広く町民に周知し、町のスポーツに対する方向性を認識してもらう。 ・町のスポーツ関連団体のあり方を再度確認し、それぞれの特性を活かした団体の活性化・組織化を支援する。
---------------	--	--

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? ・2022年度に国のスポーツ基本計画が策定された。 ・2020年度に群馬県スポーツ推進計画が見直しされ、2021年度からの新たな推進計画が策定された。 ・2022年度にみなかみ町スポーツ推進計画を見直し、2023年度からの新たな推進計画に沿って推進していく。 ・少子化が進み、スポーツ少年団の単位団の維持が困難になりつつある(特に団体スポーツ)。 ・休日における中学校部活動の地域移行について、令和5年度から7年度の3年間を改革推進期間として、地域の実情に応じ可能な限り早期の実現を目指し取り組むよう文科省のガイドラインに明記されている。	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? ・老朽化の進む施設が多く、修繕や設備の機能向上を求める要望がある。 ・子どもや高齢者が気軽に体を動かせる場の提供が求められている。 ・町教委等が主催するスポーツや運動に関する行事について、町民の半数以上はスポーツ等に親しむ良い機会と考えている。 ・町民アンケートでは、トレーニングジムやウォーキング専用コース、多目的に利用できる公園を望む回答が多い。また、医療費削減のため、健康教室やストレッチ体操教室などを定期的に実施して欲しい。 ・部活動地域移行については、先進的な少年団の指導者からどのようにするのか問い合わせはあるが、具体的にどのようにするのか、したいのかについては不明の状況。一般住民や保護者からは今のところ特に意見・要望等は出ていない。
-----------	--	--

施策	22	生涯スポーツの推進	主管課	名称 生涯学習課 課長 丸山 浩文
----	----	-----------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績・比較	背景・要因
	☐ かなり向上した。 ☒ どちらかといえば向上した。 ☐ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、令和3年度は43.9、令和4年度は50.4%と増加している。新型コロナウイルス感染症の警戒度が比較的低くなったことの影響によるものと考えられる。また、「以前はしていたが、現在はしていない」と回答した人の割合は、令和3年度は23.9%、令和4年度は20.1%と減少している。 ②スポーツ協会の登録者数は、令和3年度は19団体1,233人、令和4年度は19団体1,175人と減少している。
	☐ かなり高い水準である。 ☐ どちらかといえば高い水準である。 ☐ ほぼ同水準である。 ☒ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①国と比較すると、週1回以上運動・スポーツをしている人の割合は、令和4年度実態比較で、国52.3%に対して、町は50.4%と下回っており、各々の年代別での検証では、50代・60代が国を大きく下回っている。 ■みなかみ町 全体50.4%、20代53.8%、30代43.5%、40代53.7%、50代37.2%、60代46.5% ■国 全体52.3%、20代49.2%、30代44.7%、40代45.9%、50代47.8%、60代56.5% ②沼田市スポーツ協会と比較すると、会員数・団体数共に沼田市は前年と同じで、みなかみ町は会員数が減少している。ただし、沼田市はコロナ禍において各競技部の総会が開催できていないため、人数の把握が困難であると報告を受けている。 ■みなかみ町 (R3) 19団体1,233人 → (R4) 19団体1,175人 (58人減・前年比95.3%) ■沼田市 (R3) 32団体4,437人 → (R4) 32団体4,437人 (前年比100%)
	☐ 目標値を大きく上回った。 ☐ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☒ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合」は、令和4年度50.4%と目標値55%には到達していない。 ②スポーツ協会加盟団体・登録者数は、人口減少や高齢化及びコロナ禍の影響で、目標値20団体1,250人を下回っている。

基本事業の成果指標	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1 スポーツ意欲の高揚	A 地域スポーツ協会設置数	団体	実績値	1	1	1	1	1	1	1
				目標値		1	1	1	2	2	3
		B スポーツ少年団の団数/団員数	団体/人	実績値	18/438	19/426	19/438	20/460	23/532	25/517	20/478
				目標値		17/411	17/400	17/390	18/380	18/380	18/380
	2 スポーツ機会の充実	A スポーツ協会加盟団体の教室開設数	教室	実績値	43	43	48	48	46	43	45
				目標値		43	43	43	44	44	44
		B		実績値							
				目標値							
	3 スポーツ環境の整備	A 体育施設利用者数	人	実績値	89,503	126,393	144,711	131,056	60,455	51,581	84,271
				目標値		89,500	89,600	89,700	89,800	89,900	90,000
		B		実績値							
				目標値							
	4	A		実績値							
				目標値							
		B		実績値							
				目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
	1 スポーツ意欲の高揚	①第2次スポーツ推進計画(案)の目標「週に1回以上運動・スポーツをしている町民の割合を50%以上とする」計画を達成する。 ②スポーツに取り組む人の裾野を広げるため、地域のスポーツ活動を推進する組織の立ち上げが必要である。 ③少年期のスポーツ機会の創出(民間と連携)	①コロナウイルスに配慮して、スポーツイベントを企画する。 ②町教委・スポーツ推進委員会を中心に地区体育委員の再構築を含め、地域スポーツを推進する組織づくりについて検討する。 ③スポーツ少年団への支援を引き続き進める。
	2 スポーツ機会の充実	①生涯を通じ健康な生活を送るために、継続的なスポーツの取り組みが出来る機会を創出する必要がある。 ②スポーツの普及においてスポーツ協会の担う役割は大きい。活動の継続や維持が困難な団体もあり、協会の活性化が必要がある。	①スポーツ協会及び関係部署と連携し、健康維持のための教室やスポーツイベントを開催する。 ②スポーツ協会加盟団体の教室や大会に誰もが気軽に参加できる体制を再構築する。競技性も重要だが、初心者でも参加しやすい協会を目指す。
	3 スポーツ環境の整備	①安全かつ継続的にスポーツが行えるよう、各体育施設の点検を進め維持管理を図る。 ②コロナ禍において、ひとりでトレーニングができるため各体育施設のトレーニングルームの利用者が増加した。施設整備や備品等の更新を順次行い、利便性の向上を図る必要がある。	①トレーニング機器や備品等の点検・交換を定期的に行う。 ②利用者の要望を真摯に聞き、計画的に整備・改修を進める。

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000008	寺間運動公園管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	548,749 円
施策	22	生涯スポーツの推進	都市公園(H16年8月告示、運動公園)に係る維持管理事業である。指定管理者は、群馬スノーアイランドである。	野球場のグラウンド整備を行ったことにより、快遊に利用できるようになった。	事業実績	
基本事業	03	スポーツ環境の整備	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	管理上の問題発生(対処)件数	
組織名	地域整備 課	都市計画 係	野球場等の施設が老朽化しており、修繕が必要である。	計画的な施設整備を検討する。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 8 項 4 目 4			0	0
					単位	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	体育協会活動支援事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,469,000 円
施策	22	生涯スポーツの推進	町民の体力の向上と親善・交流および社会体育の振興を図ることを目的としている任意団体の運営を事務局として支援する。スポーツ協会登録会員は登録競技団体・スポーツ少年団。	コロナの影響でスポーツ協会が主催する大会等が中止となったため思うような活動ができなかった。	事業実績	
基本事業	02	スポーツ機会の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	協会主催・競技団体主催大会の事業数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	人口の減少により、特に団体競技の存続が厳しい。競技スポーツを普及する上でスポーツ協会の役割は大きく、協会の活性化は大変重要である。	コロナウイルス感染対策を講じたうえで活動をしていく。部活動の地域移行の受け皿として、スポーツ少年団活動との連携を進め、活動が活性化するようにサポートしていく。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 6 目 1			25	67
					単位	事業

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	スポーツ推進委員会事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,549,864 円
施策	22	生涯スポーツの推進	町におけるスポーツの推進を図るため、スポーツ推進委員を委嘱するとともに、事務局運営事務を行う。	コロナの影響により会議もイベントも例年通りには実施できなかった。	事業実績	
基本事業	01	スポーツ意欲の高揚	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	活動回数(会議回数)	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	委員が主体的となり、積極的に活動できる体制整備を整えていく必要がある。	コロナウイルス感染症が収束しないと活動は難しい。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 6 目 1			1	7
					単位	回

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	スポーツ少年団活動支援事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	512,000 円
施策	22	生涯スポーツの推進	みなかみ町スポーツ少年団事務局業務また加盟する各スポーツ少年団の活動支援業務	コロナウイルス感染拡大につき、スタートコーチ(指導者養成)講習会が中止となった。	事業実績	
基本事業	02	スポーツ機会の充実	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	各スポーツ少年団参加児童数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	指導者資格が日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格に統一される。2023年11月までに指導者個人が移行手続きを行う。	スタートコーチへの移行サポートをする。部活動の地域移行の受け皿として機能できるよう、連携を図ると共に活動の活性化につながるようしっかりとサポートし、団員減少をくい止める。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 6 目 1			517	478
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		スポーツ教室事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		501,984 円	
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				子育て健康課と共催し、「おとなの運動教室」(40～64歳対象)を実施				少しでも興味を持ってもらえるよう、楽しみながら身体を動かすプログラムを設定したり、県内で活躍している指導者を雇用したりする。感染症対策を徹底し、安心安全な教室を実施した結果、教室数は倍増した。				事業実績			
	基本事業	02		スポーツ機会の充実												スポーツ教室開催回数			
組織名		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	1	働き盛りの年代を対象とし、身体不活動の減少とクオリティ・オブ・ライフの向上が課題。				教室参加申込をWebで行えるシステムの構築。気軽に参加できる環境を整備。			
																令和 3年度	令和 4年度	単位	
																9	18	回	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000003		体育振興費補助事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,776,000 円				
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				社会体育の振興を図る事業を実施する団体等に対し、予算の範囲内で事業実施に要する経費の一部を補助金により交付する。				コロナウィルス感染症のため実施事業は少ないが、申請に対し補助金を交付することができた。				事業実績						
	基本事業	02		スポーツ機会の充実												申請(交付)件数						
組織名		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策								
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	1	事業を実施できる団体等の育成。				地区・行政区等で補助金を活用してもらえるよう周知をしていく。				令和 3年度	令和 4年度	単位
																				2	4	件

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000006		プール開放事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		19,520 円	
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				毎年、学校等の夏休み期間中に新治B&G海洋センタープール及び桃野小学校プールを開放し、安全で安心して水に親しむ場所を提供。				桃野小学校のプール開放は、コロナウィルス感染症のため実施できなかったが、B&G海洋センターはカヌーとSUPの体験会として開催できた。				事業実績			
	基本事業	02		スポーツ機会の充実												利用者数・開放日数			
組織名		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	2	沼田市民プール、B&G海洋センター、桃小プール開放事業の連携を図り、利用者の利便向上を図る。熱中症や新型コロナ等の防疫対策。				桃野小は更衣室が狭いためコロナウィルス感染症が収束しないと実施は難しい。あらかじめ水着着用で着てもらうなどの工夫が必要。			
																令和 3年度	令和 4年度	単位	
																0・0	0・0	人・日	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		体育施設管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		26,847,208 円	
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進				緑地広場ホッケー場、北部グラウンド、南部グラウンド、大中島運動公園テニスコート、名胡桃体育館、南部体育館、北部体育館、月夜野弓道場、大穴多目的広場、湯原多目的広場、新治武道場、入須川社会体育館、新治中央運動公園(野球場・多目的広場・ゲートボール場・テニスコート)、月夜野多目的広場等の社会体育施設の維持管理を行う事業				総合グラウンド野球場のスプリンクラー、新治中央運動公園トイレ浄化槽の修理等を実施した。				事業実績			
	基本事業	03		スポーツ環境の整備												施設利用者数			
組織名		生涯学習 課				生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	2	関係者への説明・理解 老朽化した施設設備の維持修繕。				体育施設維持計画に基づき、老朽化が著しい施設より順番に修繕にあたる。			
																令和 3年度	令和 4年度	単位	
																35961	52430	人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和 6 年 7 月 3 日作成		(令和 6 年 7 月 3 日更新)																							
事務事業		000001		総合体育館管理運営事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		12,474,865 円							
施設 体系	施策	22		生涯スポーツの推進				月夜野地区体育施設の拠点施設で、臨時職員4名で日程調整をして、主に施設の受付予約・貸出・料金の徴収、用具等の貸出業務を行っている事業。				バスケットゴールの改修を実施。				事業実績									
	基本事業	03		スポーツ環境の整備												施設利用者数									
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和 3年度		令和 4年度		単位					
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	2	月夜野地区体育施設のスポーツ器具・用具が老朽化しているため買い換えなどを進める必要がある。特に吊り下げ式のバスケットゴールは修理部品がないため、壁取り付け式に改修したい。また、臨時職員4名体制であるが勤務は1名なので事務室内での事務しかできない。				老朽化した備品の計画的な更新の実施。老朽化した施設や、LED化等計画的に実施を検討する。				6361		15622		人	

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和		5	年	7	月	3	日	作成		(令和		5	年	7	月	日更新)				
事務事業		000003		新治B&G海洋センター管理運営事業										① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,842,700 円	
施策体系	施策	22		生涯スポーツの推進										新治B&G海洋センターの管理運営業務	遊泳利用を避け、カヌー・SUP体験会を開催し老朽化による負傷等を防止した。財団事業に積極的に取り組み、5年連続で特A評価を獲得した。	事業実績				
	基本事業	03		スポーツ環境の整備												施設利用者数				
組織名		生涯学習 課			生涯学習 係										②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		令和 3年度	令和 4年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	6	目	2	老朽化が著しく、施設の外壁やプールサイドのタイルが破損している。		引き続き、財団事業への積極的参加を進め、特A評価を維持する。機能的なことも含め大規模改修を視野に入れて計画をしていく。		5322	8168	人			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

令和5年7月3日作成		(令和5年7月更新)																					
事務事業		000002		水上社会体育館管理運営事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		1,367,828 円											
施設 体系	施策		22		生涯スポーツの推進		施設の維持管理を行う事業。施設の受付予約・貸出・料金の徴収、用具等の貸出を行っている。	体育館外壁の崩落防止の修繕を行った。	施設利用者数	事業実績													
	基本事業		03		スポーツ環境の整備																		
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		令和 3年度			令和 4年度		単位								
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		6 目		2		体育館北側の外壁が老朽化により崩落し、駐車車両や通行者に危険な状態。公民館及び体育館の照明が水銀や蛍光灯のため更新が必要。		湯原地区の整備計画が決まらないと整備が困難な状態だが、住民の利用に支障の来さないように小修繕等を実施し、利便性の向上を図りたい。		令和 3年度		令和 4年度		単位	
										4344		8051		人									

施策マネジメントシート(2022年度の振り返り、総括)

作成日 2023 年 6 月 12 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	生涯学習課	
			課長	丸山 浩文		
施策	23	文化財の保存と活用	関係課			

施策の目的	対象		意図		基本事業	基本事業名		対象		意図	
	①町民 ②町内の文化財		①文化財に対する意識を高め、保存と活用を行う。 ②適切に保存される。	1		文化財の保存	①保存に携わっている人 ②町内の文化財	①積極的に保存活動を行う。 ②適切に保存される。			
				2		文化財の活用	①町民 ②町内の文化財	①文化財に関心を持つ。 ②広く周知される。			
				3							
				4							

施策の基本方針	- 文化資産の総合的な把握と計画的な保存を進め、町民に文化財や伝統芸能に触れる機会を創出することで、文化資産を身近に感じ、郷土に対する理解と関心を高めます。 - 町内に残る多くの文化財や伝統芸能を引き続き適切に保護・継承するとともに、町内に眠る未指定の文化資産の調査を進めます。 - 文化財施設とそこで行われる伝統行事を併せて保存するなど、文化資産の価値を高め活用につなげます。活用を行うにあたっては、その活用によって与える文化資産への影響を認識したうえで、関係各署と連携して広域的に検討を行います。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名		単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	地域の伝統芸能に参加している町民の割合	%	実績値	8.5	19.1	18.3	17.9	17.2	13.5	14.1
				目標値		8.4	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3
	B	指定文化財の数	件	実績値	102	103	103	103	103	103	103
				目標値		103	103	103	104	104	105
	C	地域で継承されている伝統芸能の数	件	実績値	30	30	30	30	30	30	30
				目標値		30	30	30	30	30	30
	D			実績値							
				目標値							
	E			実績値							
目標値											

指標設定の考え方	A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、文化芸術に触れ親しんでいますか。→「地域の伝統芸能(祭りや神楽、獅子舞など)に参加する」と回答した人の割合 B) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課で実数を把握 ※国、県、町の指定を受けている文化財の数 C) 直接的な設問であり、数値が維持できれば目的が達成できているといえるため成果指標とした。 主管課が毎年保存会等代表者に直接聞き取り調査を実施
目標値設定の考え方	A) 伝統芸能の本来の意味に賛同し、新たに継承に携わる人を確保するのは容易なことでは無い。少子・高齢化の進展により、携わる人が徐々に減少するのは必然と考える。しかし、前世紀より大切に継承されてきた伝統芸能を後世へ引き継ぐために、現在地域の行事に参加するなどし、少なからず興味を示している町民を繋ぎ止める取り組みを進めることで現状維持を目指す。 B) 経年とともに老朽化が進む文化資産を適切に保存できれば、現在の町内指定文化財103件の維持ができ、そのうえで未指定の文化資産の調査を進め、最終年度までに2件以上指定することで105件にする。 C) 教育委員会が把握している地域の伝統芸能(太々神楽・獅子舞等)は現在30件である。伝統芸能は一度絶やすと、復活が難しいのが現状です。いずれも後継者・財政面は厳しい状態ですが、補助金の有効活用や後継者育成に様々な工夫を凝らし、適切に保護することで、この30件を減らすことなく後世への継承を目指します。

施策の目的・目標	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割 - 身近にある地域文化や文化財に関心を持ち、その重要性を認識するとともに、保護・活用に協力する。 - 地域の伝統行事に積極的に参加し、後世に継承する。	2. 行政(町、県、国)の役割 - 建物・史跡・美術工芸・天然記念物等の有形文化財を調査し保護・管理する。 - 後継者の育成を支援するなど、無形文化財の継承を推進する。 - 文化財の修繕や備品購入の補助に関する要望が寄せられている。 - 町民が郷土や歴史への認識を深められるよう、資料館の活用を図り文化財に関する情報提供・発信をするなど、普及啓発活動に取り組む。 - 文化財行政の枠にとらわれず、関係各署と連携して文化財の活用事業を展開する。
----------	---	--

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか? - 文化財の老朽化が進行している。今後も定期的に補修していかなければならない。 - 人口減少や少子高齢化により、伝統芸能の継承者が減少し、後継者の育成が困難な状態となる。結果として伝統芸能の減少へとつながる。 - 文化庁は従来文化財の保護を重視してきたが、最近では活用にも力を入れ始めている。しかし、観光目的重視という理由ではなく、あくまでも文化財保護を前提に、その条件をクリアしたうえで観光等に活用するという考え方である。	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか? - 月夜郷土歴史資料館の開館日を増やし、展示内容を工夫して欲しいとの要望がある。 - 文化財の修繕や備品購入の補助に関する要望が寄せられている。 - 予算的な措置と併せて、後継者の募集・育成などに協力して欲しいと要望がある。 - 町の伝統芸能は各地域で数多く伝承されており、その伝統芸能を町内で発表する機会をつくる必要がある。 - 町内には、まだ多くの貴重な文化財が存在しており、町指定文化財の拡充を図って欲しい。 - エコパークの指定や戦国ブーム・国指定絹遺産群など自然、歴史、文化等に対する興味・関心が高まっているなかで、文化財の理解・保存・活用が一層望まれる。
-----------	--	---

施策	23	文化財の保存と活用	主管課	名称 生涯学習課 課長 丸山 浩文
----	----	-----------	-----	----------------------

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績地帯	背景・要因
	☐ かなり向上した。 ① ☐ どちらかといえば向上した。 ☒ ほとんど変わらない。(横ばい状態) ☐ どちらかといえば低下した。 ☐ かなり低下した。	①地域の伝統芸能へ参加している町民の割合は、平成30年度が18.3%、令和元年度が17.9%、令和2年度が17.2%、令和3年度は13.5%、令和4年度は14.1%。目標値よりは依然として高いがコロナ前と比較すると低い。いまだにほとんどの活動が自粛されていることが要因と考えられる。 ②指定文化財数は、管理者を中心に地域の方々の協力のもと、平成29年以降103件を維持できている。 ③地域で継承されている伝統芸能の数は、平成28年以降30件が維持されており、指定文化財と同様に地域住民の努力により大切に継承されている。ただし、令和2・3年はコロナのため神社の祭典等は行えていない。
	☐ かなり高い水準である。 ② ☒ どちらかといえば高い水準である。 ☐ ほぼ同水準である。 ☐ どちらかといえば低い水準である。 ☐ かなり低い水準である。	①近隣自治体と比較して、指定文化財の数は非常に多い。要因として、歴史的遺産を文化財指定するには、文化財調査委員や教育委員会の判断によることから、町民の歴史に対する意識が高いことがうかがえる。 また、一般的に街道沿いには文化財が多いことから、三国街道があったことも大きな要因と考えられる。 ※令和5年3月31日現在の各市町村の指定文化財数(単位:件) みなかみ町 国:8 県:22 町:73 計:103 沼田市 国:3 県:15 市:73 計:91 片品村 国:3 県:4 村:53 計:60 川場村 国:0 県:5 村:5 計:10 昭和村 国:0 県:2 村:19 計:21
	☐ 目標値を大きく上回った。 ③ ☒ 目標値を多少上回った。 ☐ ほぼ目標値どおりの成果であった。 ☐ 目標値を多少下回った。 ☐ 目標値を大きく下回った。	①地域の伝統芸能に参加している町民の割合は、目標値の8.3%を大きく上回り14.1%であった。 ②指定文化財の数は、目標値の103件を維持できた。今後も文化財調査委員と連携し、地域に眠っている文化財の掘り起こしを継続していく。 ③地域で継承されている伝統芸能の数は、目標値の30件を維持できた。

基本事業の成果指標	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	1 文化財の保存	A 文化財の保護活動者数	人	実績値	672	705	1,616	271	241	201	721
				目標値		650	640	630	620	610	600
	2 文化財の活用	B 適切に保存される文化財の数	件	実績値	102	103	103	103	103	103	103
				目標値		103	103	103	104	104	105
	3	A 資料館の入館者数	人	実績値	1,164	960	1,009	964	897	214	996
				目標値		1,050	1,000	950	900	850	800
	4	B 文化財の見学者数	人	実績値	68,331	21,684	26,470	29,236	18,818	12,318	19,404
				目標値		22,000	22,000	22,000	21,500	21,500	21,000
		A		実績値							
				目標値							
		B		実績値							
				目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
	1 文化財の保存	①文化財は時代の経過と変化する社会情勢の中で、遺失・風化・管理者不足・老朽化等諸課題が懸念されている。計画的な保存と普及活動を進めることが必要である。 ②伝統芸能・文化は過疎化や高齢化に伴う後継者不足、時間の経過による道具等の損傷により、その継承や保存は容易ではないため支援が必要がある。	①文化財建造物(旧戸部家住宅、雲越家住宅、猿ヶ京閣所跡等)の改修計画を作成する。 ②保存会活動に積極的な古馬牧の人形浄瑠璃、羽場日枝神社の獅子舞等については財政的・事務的な支援を行い、より確実な後継者育成・普及に努める。
	2 文化財の活用	①文化財は保護を最優先に、一過性では無い恒常的な観光・学習資源として活用を図る施策が必要である。 ②町内の資料館は展示方法に変化が無く、定期的に展示替えを行う等の工夫を凝らす必要がある。	①町歴史ガイドの会や関係部署等と連携し、観光資源として文化財の活用を進める。 ②月夜野歴史民俗資料館の展示替えを継続するとともに、町内に点在する資料館等の統合計画も検討し、文化財の活用を図る。

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	月夜野郷土歴史資料館管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,180,724 円
施策	23	文化財の保存と活用	月夜野郷土歴史資料館の管理運営	若山枝水企画展を実施した。	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	来館者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	展示内容を毎年、変更し、マンネリ化を防ぐ。	企画展示、展示替えを毎年行い、展示内容のマンネリ化を防ぐ。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 3			214	205
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	水上歴史民俗資料館管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	27,284 円
施策	23	文化財の保存と活用	水上歴史民俗資料館の管理運営	利根南・JR連携事業の「駅からハイキング」に協力し、水上歴史民俗資料館をコースに入れた。	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	来館者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	観光部門との連携、より一層の展示内容の工夫が必要。 玄関軒先の老朽化が著しい。	授業や観光イベントによる資料館活用を増やす。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 3			0	65
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	雲越家住宅資料館管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	457,079 円
施策	23	文化財の保存と活用	雲越家住宅資料館の管理運営	コロナ以前の開館体制に戻したが、依然として一般客の入館はきわめて少ない。教育旅行や学校からの利用は原則、受けている。	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	来館者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	基本的に入館者数はきわめて低い。しかし、資料館自体が国指定であるため、現状を維持しなければならない。	国指定文化財であることから中身を改変することが難しいが、ルールに基づいたうえで展示替え等を行い、見学しやすい環境作り努める。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 3			150	135
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000004	永井宿郷土館管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	683,700 円
施策	23	文化財の保存と活用	永井宿郷土館の管理運営を永井国指定管理に出している。	なし	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	来館者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	課題なし	なし	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 3			289	384
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000006	猿ヶ京関所資料館管理運営事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,221,349 円
施策	23	文化財の保存と活用	猿ヶ京関所資料館の管理運営	特になし	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	入館者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	特になし	特になし	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 3			703	762
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000005	文化財保護総務事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	107,481 円
施策	23	文化財の保存と活用	文化財の保護と啓発普及のために調査委員と連携して文化財全般に関する調査研究・文化財公開を行う。	特になし	事業実績	
基本事業	01	文化財の保存	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	資料館(月夜野・水上・雲梯・猿ヶ京・永井)見学者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	コロナのため、文化財調査委員のレベルを高めるための研修活動が行えない。 文化財調査委員の高齢化が目立つ。	若手の文化財調査委員を探す。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 4			1,336	1,561
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000007	文化財啓発事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	99,406 円
施策	23	文化財の保存と活用	従来は文化財の保護が重視されていたが、近年は活用も含めた施策の展開が求められている。この啓発事業により観光資源としての活用を含めた啓発事業を行う。	利根商・観光商工課・観光協会と積極的に連携し、高校生による名胡桃城址のジオラマを複製や駅からハイキング等を実施した。	事業実績	
基本事業	02	文化財の活用	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	名胡桃城址来場者数	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	活用に限っては、一過性ではなく恒常的な活用を進めることが求められる。	町民と観光客に文化財を身近に感じてもらうため、資料館の展示替えを行ったり、パンフレット等文化財の広報に取り組む。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 4			11,438	18,407
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	町指定文化財管理事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,037,208 円
施策	23	文化財の保存と活用	文化財保護事業の中でも町指定文化財に限定した管理事業。現在、73件のみなかみ町指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。	文化財指定のレベルを保つため、これ以上はあまり指定しない。しかし、所有者等の文化財を大切にしようとする意識も保つため、指定文化財とは別の文化財制度を検討する。	事業実績	
基本事業	01	文化財の保存	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	月夜野郷土歴史資料館見学者数(町指定文化財を展示している)	
組織名	生涯学習 課	生涯学習 係	所有者から文化財指定してほしいという要望がコンスタントにある。	文化財調査委員会において、指定文化財にかわりみなかみ町地域遺産制度の創設を提案した。	令和 3年度	令和 4年度
事業期間	継続事業	会計 1 款 10 項 5 目 4			214	205
					単位	人

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000002		県指定文化財管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		2,172,835 円		
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				文化財保護事業の中でも県指定文化財に限定した管理事業。現在、22件の県指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。				○猿ヶ京関所跡…玄関引き戸修繕の見積済み。 ○名胡桃城址…令和5年度に直営作業員に依頼する。 ○相俣のさかさザクラ…令和5年度に直営作業員に依頼する。				事業実績			
	基本事業		01		文化財の保存												主な文化財の見学者数(名胡桃城址)			
組織名		生涯学習		課		生涯学習				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策						
事業期間		継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	4	○猿ヶ京関所跡…要 玄関引き戸修繕。 ○名胡桃城址…見学路に枯れ木あり。要伐採。 ○相俣のさかさザクラ…本体とは別の蔓が巻いている。				猿ヶ京関所跡については、茅葺き屋根の傷みが著しくなっている。毎年、少しずつ修繕を実施することにより、なるべく大規模改修しなくて済むようにする。				
												令和 3年度		令和 4年度		単位				
												12,049		18,407		人				

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000001		国指定文化財管理事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		1,497,215 円							
施策体系	施策		23		文化財の保存と活用				文化財保護事業の中でも国指定文化財に限定した管理事業。現在、町内には8件の国指定文化財があり、主に草刈り、清掃等の環境整備を行っている。				特になし				事業実績								
	基本事業		01		文化財の保存												国指定文化財のある資料館見学者数(霧越家・水上・月夜野)								
									②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策												
組織名				生涯学習 課				生涯学習 係				国指定文化財の老朽化が目立ちはじめている。 ○霧越家住宅…茅葺き屋根、消防用設備 ○旧戸部家住宅…茅葺き屋根、消防用設備 ○矢瀬遺跡…遺跡復元施設(復元住居等)				旧戸部家住宅については、湯原地区再整備計画の進捗状況を考慮しながら改修していく必要があるが、霧越家住宅、矢瀬遺跡については、毎年少しずつ修繕を行うことにより、数千万以上の大規模改修をしなくて済むよう、計画的に修繕を行う。				令和 3年度		令和 4年度		単位	
事業期間		継続事業		会計		1 款		10 項		5 目		4						364		405		人			

令和 5 年 7 月 3 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業		000004		埋蔵文化財調査事業				① 事務事業の内容				③課題解決のため取り組んだ事、その結果				事業費		0 円	
施策体系	施策	23		文化財の保存と活用				埋蔵文化財包蔵地で開発が行われる場合に、事前に試掘調査を行う。				日常的な調査研究等				事業実績			
	基本事業	01		文化財の保存												埋蔵文化財包蔵地確認(照会)			
組織名		生涯学習 課		生涯学習 係				②事務事業の課題				④今後の方針・課題解決策				令和 3年度 令和 4年度 単位			
事業期間		継続事業		会計	1 款	10 項	5 目	4	いつ、調査が必要になるかわからないため、常に調査研究を行い準備をしておく必要がある。また、出土遺物を資料館等で展示しなければならない。				今後も周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発事業(特に太陽光パネル関係)があることが考えられるため、常に調査研究を行い発掘調査に備える。						

5. 学識経験者の意見等

1. 学校教育関係 委員との質疑を意見として整理

【 学校教育の充実 】

■ 令和4年度の小学校の学力テストの結果が、前年度よりも下がっているのは、何か理由があるのか。

（説明）標準学力検査NRTにおいて、学習到達度の5段階中3以上の子が、全体に占める割合を表している。学年によってばらつきはあるが、全体的に1.2の段階の子が増え、その中には、特別支援を必要とする子の割合が増えてきている。基本的な学力を身に付けるよう話をしているが、現実問題このような状態になってきている。

（意見）実績値を何年かおって見ると、割合が急に下がってきているので心配になった。学力は、学年・人数によって1人の出す影響が大きくなるのは分かるが、教師の指導力の向上が急務かと思われ、職員側もちょっとした意識があると、子どもの学力もそれなりに上がると思う。現在も実施していることと思うが、「分析をして、授業そのものを見直す」校内研修をするなど、一つ一つを積み上げる事が良いかと思う。良い意味で、自分に厳しくしていくのも必要。

■ 体力の向上に向けての取り組みや肥満の心配は解消されているか。

（説明）肥満度の数値は、小学5年生・中学2年生で比較して見ている。毎年生徒が変わり、令和4年度になったら全国平均に近づいてきた。同じ子どもを追っているわけではなく、年によってばらつきがあるが、全国平均と比べると若干多いが、改善の傾向があると言える。

みなかみ町が課題としている事は、学校の先生方も認識をしているので、保健だよりとか校内の学校保健委員会などで、話をしている学校もある。町としての具体的な施策は、子育て健康課の方で健診や教室等を実施しており、意識付けをしながら連携して取り組んでいる。

(意見) 肥満の割合が減ったのは良いことだ。肥満というのは、運動量に係わったり、家庭生活全体に係わったりする問題だと思う。体力を付けると共に肥満を減らしていくことは、非常に大切。一番効果があるのは、幼児期での働きかけが大切かと思い、こども園や3歳児健診での効果がある時期の取組をお願いしたい。

■ 不登校の取り組み状況は

(説明) 表を見ると、令和3年度より令和4年度の方が、パーセンテージは下がっているが、一時的なもの。中学校は、全国平均より若干抑えられているが、小学校の割合がすごく増えてきている。小学生がそのままスライドしてくるので、中学生の割合も増えてくるという状況になってきている。その原因が、無気力とか漠然的な不安などが多く、友達関係や先生との関係などの割合は低く、対策が非常にむずかしいのが現状である。不登校はこれからも、どんどん増えてくるのではないかと心配している。目標値の1.0というのは、平成25・26年の頃は出現率が低かったので目標値として立てたが、今はこの目標が現実離れをしてきているので、後期の計画は現状を踏まえた目標になる。

中学校の対策としては、家庭訪問をしたり保護者の対応をしたりしているが、非常に苦しい状況である。行政としての対策は、県のスクールカウンセラーや町で公認心理士を任用し対応したり、補助教員支援員で、個別の指導補助に入ってもらったりしている。

(意見) 不登校について、横ばいを維持し頑張っていると感じる。ちょっと緩めると増えてしまうから、初期対応が大切なので、気を引き締めて対応してほしい。各学校も苦労はしているであろうから、教育委員会でサポートして、是非重点を置いていただけたら有り難い。

やるべき事をやっていくしかないと思うが、担任が苦労するのは大変なので、組織的だったり町として支援する人や専門家に係わってもらったりして、担任の負担を軽減してもらえれば、授業に集中出来ると思う。授業に集中出来ないと学力問題に係わってくるので、しっかりとバックアップをお願いしたい。家庭の教育力も、小さい時から長い目で見ていかないと、係わりが出てくると思う。

■ 2020年度に小学校3・4年生に外国語活動5・6年生には英語が教科化されているが、令和4年度には中学生になって英語に対する意識等が変わってきているか。

(説明) 調査はしていないので、こういう傾向があるとは答えられないが、教科になったから変わったという声は聞こえてこない。外国語活動は以前から行われていたので、中学校に入ってから授業は、スムーズに出来ていると聞いている。教科として評価をするようになってきているので、読んだり書いたり、意識されている印象を受ける。

英語力は、数字的に見ると上がっていない。NRTの結果を見ると下がっている。月夜野中学校が県の指定を受けていた時は、数字的に高かったが、指導体制で変わってしまうのかと感じた。ALTの採用も増やしたが、財政的な面から減らせるか話があり、ALTの指導者側からの効果を問い合わせたところ、1人減でも対応可能との回答があった。投入したことが成果に反映されていない現状があり、非常にむずかしいと感じた。教科担当の指導力・指導スタイルによって、影響がでてくるとの印象を受けている。

(意見) 小学校で教科化されたことは、良い事だと思う。将来英語が、片言でも積極的に話せるようになれば、ALTとの係わりが生きるわけで、勉強したことが役に立ったと思えるようにしていくことが大切。

■ ICTの有効活用における実績はどうか。

(説明) 令和3年度は、先生もタブレットに慣れるのにかなりの労力を費やして、使うのが目的のようになっていた。4年度は、教科の目標を達成するための道具として使えるよう、どのような時に使うのが良いか、県や国からの資料を参考に、効果的に活用できるよう取り組んでいる。昨年度からは、三国会の中に学習ソフト選定委員会を設け、今年度から使用するソフトについて協議や試しをして、検討しているような状況。学校によって力の差が出るのは困るので、町の利用基準を作成し実施している。先生方には、

令和４年度末にアンケートを採っているが、まだ整理が良くできていないので、比較検討していくことになっている。アンケートの結果が詳しく分析されていないが、先生方の意識は向上し、有効に活用していく方向になっていると感じる。

（意見）活用力と数値があるが、子どもの意識の中で、どう思っているのか分かるような数値がアンケートなどで出て、将来どんどん使えるようになることが、大切なことだと思う。意見交流をしたり、より良い活用法を検討したりしていき、先生方の引き出しが増えると良い。

■ 教育環境整備の中で、様式トイレの整備の割合はどうなっているか。

（説明）トイレ自体は、和式を残しつつ洋式化していく考えでやっている。トイレだけの改修はタイミングがとれないので、別の改修工事と併せて実施するような形を考えている。和式が使えない子どもの方が多い。家庭が洋式になってきているので、和式の方が使いにくい子どもが多いと思う。洋式にする方針があったかと思うが、学校統合の話が出てから止まっている。国の方から洋式にするよう指導があり、一時期工事費を取り、取り替えた部分はあったが、その後は止まっているような状況。新治小学校は、校舎を新しくした時に様式化され、水上小学校は、元中学校に改築移転して洋式化されている。今後の見通しとしては、洋式に替えていくが、トイレだけの改修の予算は取っていない状況なので、実績値として６０％で止まっている。

（意見）和式でなければ使えないという子どもがいるのなら、月夜野地区の３小学校は統合があるので良いが、他の地区もうまく進めてもらいたい。

■ 他の意見（以下意見のみ）

- ・ 学力の関係について、注意しなければならないのは、学年による差が出てくること。その差を埋めていくには、その学年がどのような特質があるのかよく見極め、どのような手立てをしていけば引き上げられるのかに目を向けていく必要がある。

- ・ 不登校に関しては、家庭環境やいろいろな事が影響する。何が原因でどういう手立てなのかわからず、それが不登校に繋がっていると思うが、登校できるきっかけがあると良いと思う。先生方の指導と保護者の子育てのスタンスをうまくかみ合わせていくのが良い。
- ・ 英語は、これから生きていく上で必要で、英語力がどれだけ上がっているかは大切だし、押さえておくべきだと思う。子どもの意識とか反応の数値も大切。

2. 生涯学習関係 委員との質疑を意見として整理

【 生涯学習の推進 】

■ 支所公民館や遊休施設の有効利用の具体策は何かあるか

(説明) 支所公民館や遊休施設の有効利用については、まだ具体的な計画はできていない状況である。しかし、公民館の図書システムの導入が今年度いっぱいまで4図書室すべて終了するので、平日職員がいない時がある新治図書室も有効活用はしていきたいと課内で話し、総務課にも人員配置をお願いしている。

検索については、各自手持ちのパソコンや携帯を使用してもらい、図書室自体には、設置をしていない。今年度からは、利用者の希望を取り、希望の本を揃えられるようにしている。図書システムが全部出来上がれば、おすすめの本が選べるようになったり、人気の本がランキングで表せるようになる。今後、町民の方にシステムの導入をしっかりと周知したり、希望に添えるようにしている事をお知らせする必要があると思う。

また、W i - F i は、各公民館にありますので、知っている人は使用されている。

(意見) 生涯学習活動を行っている町民の割合が増えてきているのは、良いことだと思う。図書館利用がシステムで使い易くなるが、町民が1番望んでいることは何かと思った時、タブレット・パソコンが使えるとか、ソフトや図書の量・読みたい本の充実などが大切だと思う。ちょっとした調べ事は、自分の携帯などで検索する方が手取り早いですが、ちゃんと調べたい時にW i - F i などの環境が必要になるので、良いと思う。普段の生活に、新聞や雑誌も必要かと思い、備えることで利用者が増えることに繋がると思う。

【 生涯スポーツの推進 】

■週1回以上スポーツや運動をしている町民の割合欄で、目標値の設定は、何を根拠に数値を出しているか。また、町民体育祭がなくなったが、それに替わる事をどのような形で啓発をしているか。

（説明）目標値は、国が65％に設定しているので、それを目安に、町は町民アンケートの現状を見て55％に設定している。町民体育祭に替わるイベントについては、町民アンケートでは、ちょっとした合間に気軽に行えるスポーツの要望が多いので、ウォーキングの方向で、モチベーションが上がるような事も取り入れ進めていきたいと考えている。

一の倉沢の歩け歩け大会や藤原湖マラソン大会の参加者が、コロナ禍後激減している。魅力がないと、参加者は集まってくれないと危惧している。

（意見）施策の成果指標を見ると、割合は上がっているが、登録者数が変わっていないということは、個人で運動をしている人が増えていると考えられる。町民アンケートに対して、何かしらの手立てをしているのは、良いことだと思う。運動をしている割合の中で年代別を見ると、国と比較して50代60代の割合が少ないが、この辺が多くなると違ってくると思う。

■ 地域スポーツ協会の設置について、目標値は3で実績値は1とありますが、これからの見通しはどうか。

（説明）地域スポーツ協会は、月夜野にあるだけ。それを、新治地区・水上地区にも作るということだが、それは現実として難しい。体育祭があった頃は、地域の体育委員を置き協力してもらっていたが、体育祭が出来なくなり活動もなくなってしまった。ある制度なので復活させたいと考えている。

（意見）地域スポーツ協会は、地域の中を把握していくうえで、良く分かっているので是非復活させていただきたい。

■ 部活動の地域移行は現在進んでいるのか。

(説明) 進んでいない。学校側は、地域の人にやってもらう方が有り難いので、早くやって欲しいと考えている。行政側は、実際に地域で指導してくれる人がいるか組織作りから考え、協議会をつくり推進計画を作らなければならない。今年度中には始める予定だが、現実には進んでいない。国・県の方針が出てきたが、令和5～7年度は推進期間で、少なくとも休日の地域移行を実現する期間と考えている。今現在は、ホッケー男女・柔道には、部活動指導員を置いて指導している。部活動指導員は置いているが、引率などは顧問の先生が就くので、教員から手が離れて活動するまでには至っていない。少しでも地域の方をお願いできるような増やしていく流れである。現実的な面で、スポーツ少年団にお願いしていく体制が良いだろうとの話は出ており、県のコーディネーターさんの意見も一緒である。

(意見) スポ少の団体数が5つ減になっているが、スポ少の指導者に話を投げかけ働きかけをしたり、中学校の意向を聞いたりして、進めていく必要があると思う。

【 文化財の保存と活用 】

■ 地域の伝統芸能に参加している町民の割合について、目標値をずっと8.3%にしている根拠は。

(説明) 国や県の基準がなく、最初に設定したH29年度の前年度の実績値が8.5%だったので、現実的にみて設定した。実績値が上がっているのは、数え方の違いがあり、誤差が生じていたから。今後は、目標値も設定し直す予定。
1つ考えていることは、町内の小学生が見学に来る時には、昭和初期の生活用品を見学することが多いので、ケースから出した状態にし、手に取って触れられるようにしようと思っている。

(意見) 町の文化財は、収納されている物もあると思う。子供たちが興味を持ち、文化財に慣れ親しめるようにするには、手に取って体験させる物も増やしていく方が、良いのではないかと考えている。

■ 他の意見（以下意見のみ）

- ・ 施策の目的として、学習意欲の高揚・学習機会の充実・学習環境の整備とあるが、学習の目的・学習したことを活用するための場の提供が蔑ろにされているので、学びの成果を活用する場の計画を是非加えていただきたい。

■ 全体を通した意見等

- ・ その年その年も大事ですが、１０年後２０年後も見ていくことも大切かと思う。各学校のキャリア教育の充実で、教員の意識もそうだが、子どもの意識もちょっと変わると、その子の成長も大きく変わってくるかと思う。目の前の事だけではなく、将来を見られるような夢を持たせるような指導ができれば良い。生涯学習においても、町民が将来設計を考えられるような活動ができれば良いと思う。
- ・ 少子高齢化が進行していく中で、地域の活性化をどのようにしていくのが、これからの生涯学習には欠かせないテーマだと思う。そのために、どういう機関と連携するか、どういう講座を打ち立てるのか、常に念頭に置いて実践していただければ有り難い。

教育委員会の点検・評価報告書
(令和4年度事業対象)

令和5年度3月発行

編集・発行 みなかみ町教育委員会
〒379-1393
群馬県利根郡みなかみ町後閑318番地
TEL 0278-62-2275

